I am...
実は私は
15
EIJI MASUDA
増田英二
SHŌNEN CHAMPION COMICS

実は私は
15
I am EIJI MASUDA
増田英二
【週刊少年チャンピオン掲載】
SHONEN CHAMPION COMICS

実は私は
I am...

実は私は I am...

ストーリーアンドキャラクター

Story&Character

吸血鬼である秘密がバレたら学校を辞めることになる白神葉子に恋をした黒峰朝陽。
白神の秘密をなんとか守りつつ学生生活を送り、ついに告白をし白神と付き合うことが出来た。
念願の彼女が出来た朝陽はこのまま黒事秘密を守り切り学校を卒業出来るのか…!?

「アナザル」

黒峰 朝陽
（くろみね・あさひ）

隠しごとができないことから、周囲に「穴の開いたザル」と呼ばれている。白神さんに告白をし付き合うことになったが…!?

「実は吸血鬼」

白神 葉子
（しらがみ・ようこ）

自分の正体がばれたら退学する条件で人間の高校に通っている。吸血鬼であることをなんとか隠しながら学生生活を送っている。
朝陽と付き合っている。

「実は宇宙人」

藍澤 渚
（あいざわ・なぎさ）

クラスの委員長として地球を調査中。朝陽の想いを感じ取り、告白される前に断った過去がある。現在は朝陽のことは…!?頭部のネジ型コックピットに本体が搭乗。兄【藍澤 凛】も地球滞在中。

「外道クイーン」

朱美 みかん
（あけみ・みかん）

新聞部部長。朝陽の幼馴染。
愛用の眼鏡が「福の神 フクちゃん」になった。
朝陽の嫁の座を狙っている。

「角悪魔」

紅本 茜
（こうもと・あかね）

朝陽たちの高校の校長。
見た目はロリだが実は幾千年を生きる悪魔。
朝陽たちのクラス担任、紅本先生の高祖母。
お菓子に目がない。

「元ヤンキー」

紅本 明里
（こうもと・あかり）

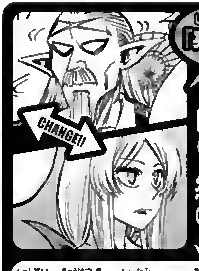
朝陽たちの高校のクラス担任。
校長である茜の末裔だが悪魔の力は無い。
ヤンキーだった過去がある。独身。

「実は狼男」

紫々戸 獅狼
（ししど・しろう）♂

紫々戸 獅苗
（ししど・しほ）♀

白神さんの幼馴染で痴女。
月を見ると狼男・紫々戸獅狼に変身する。
獅狼は白神さんが好き。
母親がカリスマ痴女。



「実は吸血鬼」

白神 源二郎
（しらがみ・げんじろう）♂

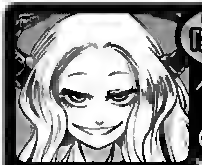
緑苑坂 弓
（りょくえんざか・ゆみ）♀

純粋な吸血鬼で白神さんの父親。
白神さんのことが心配で緑苑坂先生の姿に変身し朝陽たちのクラスの副担任として学校に潜り込んでいる。

「実は未来人」

黄龍院 凛
（きりゅういん・りん）

痴女に支配された世界を変えるために未来からやって来た。未来のことを朝陽たちに話したため帰宅難民化。朝陽の孫。



「実は堕天使」

銀 華恋
（しろがね・かれん）

朝陽たちが通う学校の生徒会長。
校長のイタズラで天使の輪を無くしたことで堕天使になった。白神さんの両親と同級生。

「実は忍者」

桃地 結香
（ももち・ゆか）

朝陽たちの通う学校の1年生。
ものすごく惚れっぽい。
何やら未来のことを知っている様子で…!?

「実はサキュバス」

水奈川 咲
（みながわ・さき）

朝陽たちの通う学校の1年生。
カリスマ痴女に奪われたサキュバス一族の誇りを取り戻すため奮闘中。

あいつら

朝陽のダメ親友。

実は私は 15

I am...

CONTENTS

第125話「紫々戸獅穂①」 007
第126話「紫々戸獅穂②」 027
第127話「紫々戸獅穂③」 047
第128話「紫々戸獅穂④」 067
第129話「ヒーローショーを見よう!」 087
第130話「海に行こう!」 107
第131話「海に行こう!!」 129
第132話「真実を知ろう!」 149
第133話「求婚しよう!」 171
おまけ 191

初出◎週刊少年チャンピオン2015年No.39～No.47掲載。

※この作品はフィクションであり、実在の個人・団体等にはいっさい関係ありません。

——なんとなく
わかった
これは
夢だなって

ってあれ？
黒峰クン？
どうして
アタシと
黒峰クンが

…黒峰クン
今までずっと
黙ってたけど
え
実は私は…
紫々戸獅穂は
えっ ちょっと
待って

アタシは一体何を――
よ、ようせ…
んん～～～
忘れものよ
獅穂♡

んん～♡
は…はい!?
いや だから別に
アタシ黒崎クン
のこととか
ましてや
崎クンのことか
は!? い
一体何が
言いたいのか…
獅穂…恋よ
恋をしなさい
んん～ならこのボウヤたちでなくてもいいわ

いいのよ 獅穂
誰を好きに
なっても
私が痴女である前に
母であるように
貴女も――
ガバッ
いっいやおふくろどう考えても母である前に痴じょ……
チュン チュン
……
…は…
はぁあああああっ!?
何さっきの夢!
!?
紫々戸獅穂!?

第125話「紫々戸獅穂①」

アタシ…あれ
黒峰クンに告白
しようとしてた？
それとも嶋クン
っていやいやいや
それはもっと無い
いや 嶋クンがどう
ってワケじゃなく
〈少…難癖あるけど〉
そもそも
黒峰クン以外の
男には——

…はは…バカバカしい
夢について真剣に
悩むなんて
ありえないっての
月見たら変身
しちゃう狼男の
アタシが
やば
どうかしてる
夜空見上げなきゃ
いけない花火の下
告白とか
何か紫々戸翁梗と
嶋田が結ばれる
きっかけ等は
聞いてないか？
阻止しようにも
それを知らねば
何とも…
うーん…
きっかけ…
あっ
なにな
大丈夫ぁ

確か高3の夏の
花火大会って
言ってました!!
し 紫々戸獅穂おお!?

だ…大丈夫
ちょっと動揺して ボタンが弾け飛んだだけだから
大丈夫?
どっ…どこかに狙撃手がっ!?
し…しっかりしろ 傷は浅いぞ!!

は…はぁぁぁ!?
何やってんの
未来のアタシ!!
はっ!?
そんなもん
実は狼男って
バラしに行く
ようなもん…
ま…まさかそこで
嶋クンに正体
バレておどされて
……
っていやいや
いやいや!!

いくら嶋クンでも
そんな風に考える
のは失礼だって!!
そもそも
条件反射的に
嫌がるのも…

…きっと
涼さんなら
誰とでも
幸せになれるよ
俺は高級焼肉の
タダ券
持ってるけど

当分の間…
嶋クンに
近付かないように
しよう!!
せめて花火大会終わるまで
紫々戸さん
紫々戸さん

今日一日の日直…
紫々戸・嶋田のゴールデンコンビだぜ!!
よろしくな!!

って先程からなんなのだ紫々戸衛捷!!
ゴッ
えっ
あ ごめんちょっと動揺しちゃって…
動揺すると脱げる服などあってたまるか!!
がっ!?
てか…えっ!?なんでアタシと嶋クンが
誰が仕組んだのさそんなこと!!
え
強いて言えばあいうえお順を決めた人でしょうか!?

お若らつけ
紫々戸振揺
ただの日直だ
昨日の今日で
動揺してるのは
わかるが…
え？
あっ あぁ!!
日直!! そっか
ただの日直ね!!
な…何 動揺
してんのさ
日直くらいで
そんなもんで
動揺するなんて
小学生くらい——
紫々戸
振揺

相合傘あくくく

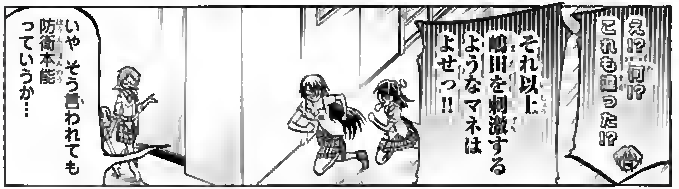
それならさ
この俺と
痴女い交際から
始めないかい…？
スイッチ入っちゃった
あ
!?

じょ…冗談じゃないよ!!!なんでアタシが…クンと…
ガッ
えっ…ソン!?そういう流れじゃなかった!?
どこでそんな流れがあったっ!?
ごっ ごめんって紫々戸さん!!俺が悪かった!!
そうだよな…交際しようだなんて…
でっ でしょ!?

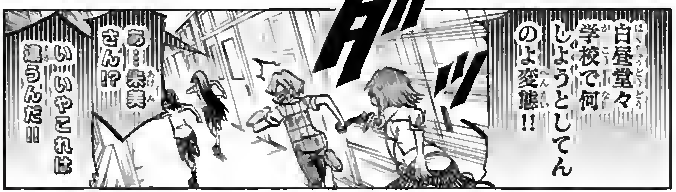
毎朝俺に

エロ本を読んでくれ…!!

紫々戸獅穂おおおおお!!



無理矢理
乱暴しようと
してる――
!?
むりやり!


白昼堂々
学校で何
しようとしてん
のよ変態!!
あ…あの
さん!?
いいやこれは
違うんだ!!

俺はただ…
逃げる人を
追いかけると
興奮することに
気付いただけ
なんだ!!
それのどこが
大丈夫と思えた
のよ!!
ここは私に
任せて!!
みかんさん

えっと…何か何か使えそうなもの…
ポイ
ポイ
ゴソゴソ
えっと…えっと!!
かつ
おばぁちゃんの未来は…
私が守るんだ!!
変わり身の術っ!!
おおっ!?
場所を入れ替えた!?
こ…これでおばぁちゃんの未来は…
もっ桃地ちゃん!?なんで!?
クククク
いやそんなことより考えてくれた!?
い
岡より俺の方がっ…
ハッ
ガタガタ

か
変わり身の術っ!!
ムリムリムリ
も
もう二回入れ替えたああああ!?

うっうおおおおおおおおっ!?
こっちに来るな!!
ドゴッ
ごぼっ
ナイスよ藍澤さん!!

はっ!?すまん轟田っ!!
反射的にっ
つて紫々戸さんの方飛んできてるじゃない!!
やつ疫病神!!何とかして!!
うっ でも学校で…
いっいいから!!
ん? 今の誰の声…

わ わかりました それなら…

せっ 閃光弾(ぜんこうだん)だとっ!?

ぐる

小さな…

小さな幸せを貴女に!!

つる

…あれ?

ヤ…ヤバッ!! 変身して…

んっ

つてなんでこんな所にバナナの皮あんのよ おおおおお!!

あっ あれっ!?

ベ

ちゃ

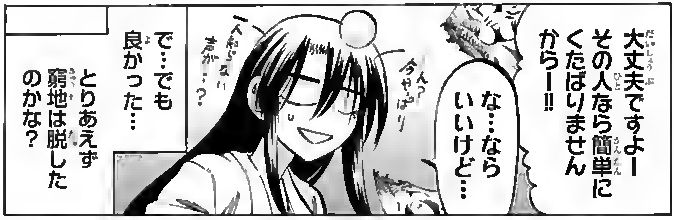
って ヤバ!!

えウソ もしかして

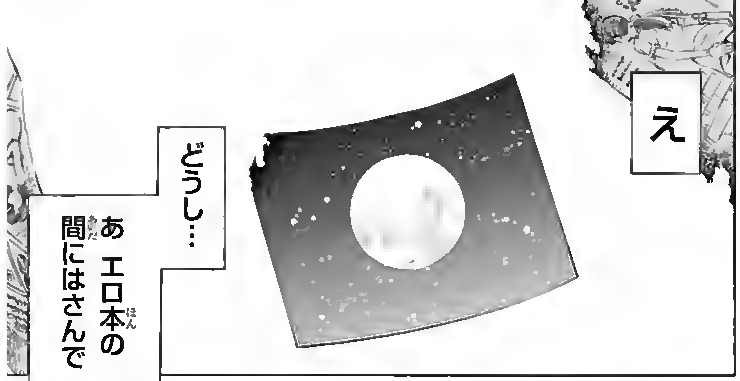
これアタシ嶋(しま)クンと…

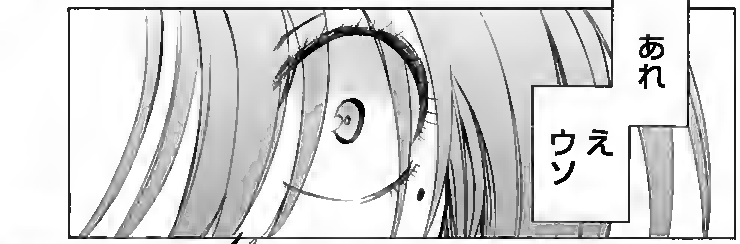
アタシ嶋クンとキッ…キ…
カポ
キスっ!?
ゴッ
ドオ
たっ
たーまやーーー!?

よ…よくやったわよ
疫病神!!
一体何したの!?
い…いや私
こんな爆発なんて
別に…!
ぶっ…無事か!?
紫々戸獅穂!?
おばぁちゃん!!
いや誰か一人
くらい鳴クンの
心配したげて!?


大丈夫ですよー
その人なら簡単に
くたばりませんから
ー!!
な…ならいいけど…
今やばり
人称ぱい
違か…?
で…でも良かった…
とりあえず窮地は脱したのかな?

途中一瞬月見て
変身しちゃったかと
思ったけど
それも
大丈夫…


え
どうし…
あ エロ本の
間にはさんで


あれ
ええ
ウソ

この状況で
これ…
…ごめん
獅狼

ひっ!?
何っ!?
何こいつ…
へっ 変身した!?
えっ…こっちくんなよ!!

本当に…
本当にまずいやつだ

…正直

何度経験しても
嫌なものだった

変身したとたんに
さっきまで一緒に
笑っていた友達が

ひっ!?
何っ!?
何こいつ…
へっ 変身した!?

えっ…こっちくんなよ!!

みるみるうちに
青ざめた他人に
変わっていくのを
見るのも

そして…それを
獅狼に任せきりに
してしまうのも

だから
この学校では
絶対に

狼男って
バレちゃいけない
って

そう…思ってたのに——

…経験上わかった…

今までも何度かこの学校で変身してきたけれど今回は

周りにフォローしてくれる黒峰クンや葉子…校長や紅本先生もいない

…ごめん獅狼

これ…
本当にまずいやつだ
だっ 大丈夫や 安心せぇ獅穂!! 己がなんとか…
あんな目で見られなきゃならないなんて
…これはちょっと参ったな… 藍澤さんと朱美さんに
獅穂…

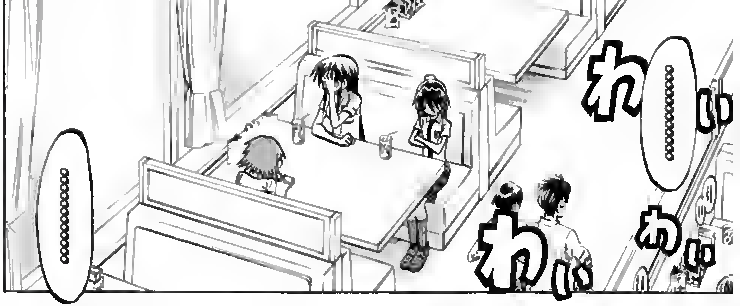
ちょ…ちょっとあんた
なんでまたそこで
光る…
ヒン
え？
あ
アクちゃん
いっ 今の光は
私じゃありませ…
ん？
先程の閃光弾…
何者だ!?
学校で仕掛けて
くるな
ど……
……
……
第126話
「紫々戸獅穂②」
メッ
メガネが
しゃべった
あぁぁぁぁぁ!?
いつもの
変態いいいい!?
紫々戸獅穂の部屋で見かけた
小さい藍澤さん
んんんんんんっ!?
パ
ン
!?
はっ!?
はうあっ!?

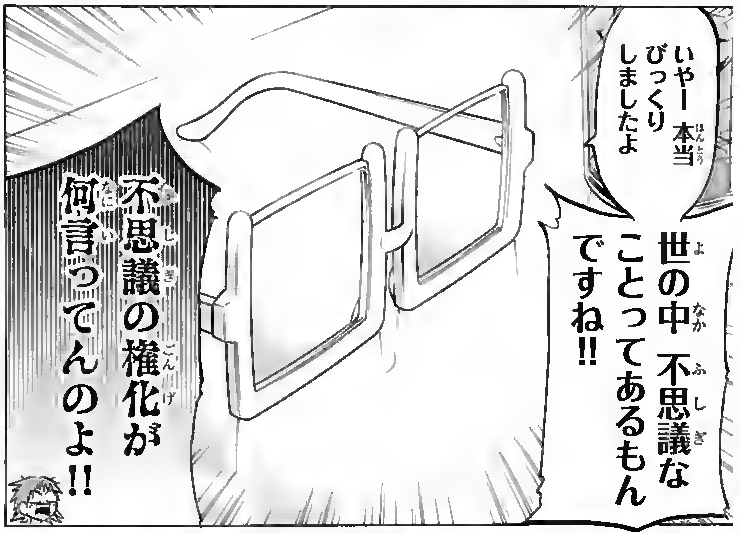
なっ…なんや
今のちっこいのは
つ!?
なだな
何のことだ!?
そんなことより
わた
わた
わた
いっいや
そんなことより
じゃ…って
そっそんなの
じゃ…まかされ
ませんよ!!
紫々戸さんが
半裸の男に
なってるぅぅぅ!?

え
フーかなんや!?
メガネが
しゃべるて!!
えっ…あっいや
これはその…
気のせいです!!
えっ
何これ…
いやだから
あんたは
しゃべるなって!!
というか
なんだこの
状況はぁぁ!?

おいおい何を
騒いどるのだ
狼男 宇宙人
福の神
これ以上状況を
ややこしくするヤツは
出てくるなぁぁぁ!!

って狼男おおおおお!?
宇宙人んんんんんん!?
福の神いいいいい!?
そして私は亜魔だ!!
わっ私は忍者だよっ!!
あんたらはすっこんでなさいよおおおお!!
UEHIRO
……
えっと…というワケで
実は私は狼男…
…なんだけど
じっ
実は私は宇宙人…
…なのだが
……で…
実はこのメガネは福の神…
…なワケだけど


わいわい
わいわい
……
……


いやー本当びっくりしましたよ
世の中不思議なことってあるもんですね!!
不思議の権化が何言ってんのよ!!

つーかファミレスでしゃべんなっての人目あるでしょが…!!
みかんさんギブギブ!!
メキメキ
えっ マジにこのメガネがしゃべってんの? 腹話術とかじゃなくて?
えっ そうよ腹話術なら良かっ…
ってそっかその手があったか!!
なぜはこれは
腹話術
遅すぎるけどもね?

…でアタシが狼男で…
そうよカー
藍澤さんが宇宙人…？
パカッ
…いや

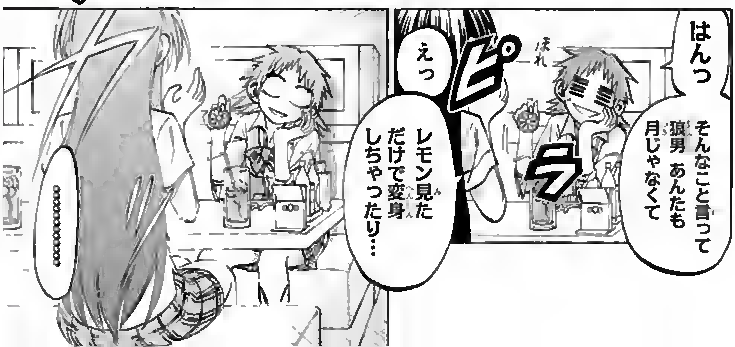
腹話術なのですのだ!!
実は私は宇宙人ではなく
ビ!!
ラ!!
このかさいのは
んわて
?!!
ごめん藍澤サン…
あたしら藍澤さん程アホじゃないから…

なっなんだよ
てかこんな人目ある所で出てこないでよちっこいの!!
ピタ
パ
はらぺっ?
外食多いし
んー 三人とも秘密がある身の上だし
ファミレスは避けた方が良かったかもね
いいや大丈夫でしょ こんな所で秘密さらすバカ藍澤さん以外…
なっ 何を言う!! 私にも学習能力くらいある!!

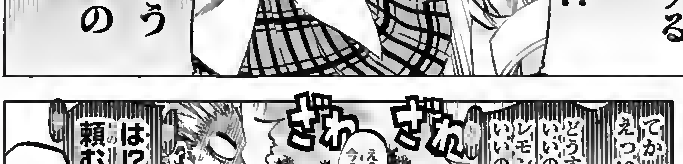
そ…そうよねー
ごめんごめん
さすがに
失礼だったわ
そうですよー
みかんさん
全く
君は…
んーまぁこれでも
お互い今日まで
バレずにきたんだし
大丈夫…
へぶっ
わぁ
わぁ
あたし嫌よ!?
あんたらびっくり人間
からいもづる式に
秘密バレて
あたしまで
メガネと話せる
不思議ちゃん
扱いとか!!
ガタッ
何を言う
今のは君が
やーやっぱ今すぐ
ファミレス出ようよ
アタシなんか
嫌な予感が

な…何言ってんの…
まだドリンクバーの元とってないでしょ!?
そうだぞ君は299円を何だと思っているんだ!?
いや299円以下なの!?
秘密守る気って

こ…これだから家計に余裕あるヤツは…
君も一人暮らしだろう!? 少しは節約したまえ!!
いやいいけどさ二人がいいならアタシは二人程うかつじゃないし
なっ!?


はんっ
そんなこと言って狼男 あんたも月じゃなくて
ピ
ラ
えっ
レモン見ただけで変身しちゃったり…
……

あんた絶対狼男じゃないでしょ…
ウオオオオ
ザワ
ザワ
レモン見て変身する狼男がどこにいんのよ――!?
どっからどう見てもどっからどう見てもただの変態よ!?
な
ここにおる


てかえっ!?
どうすればいいの!?もっかいレモン見ればいいの!?
ざわ
ざわ
え?何
今の光
は!?たっ
頼む!!
今の光…って……
鬼の涙?

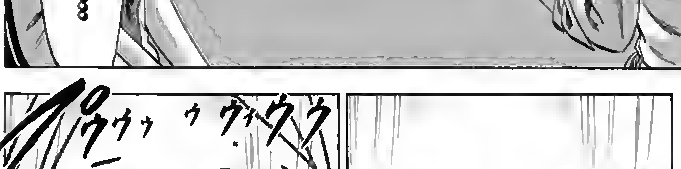
悲鳴かぁ!?
どこだっ!?どこにいる!!
ヒヨコ
学習能力どこいったのよぉぉぉ!!
そうですよ!!藍澤さん学習っ
キャ
あんたもぉぉおおおお!!

い…いやもう完璧に注目集めちゃってるじゃない!!
こんな中ビカビカ光って変身する方が危ないんじゃないの!?
ぬ…ぬっ……
私が隙を作る!!
その間に変身しろ!!
!?
お…おう
この我が星最新鋭の
ざわ
ざわ
ざわ
ヒソ
ヒソ
ヒソ

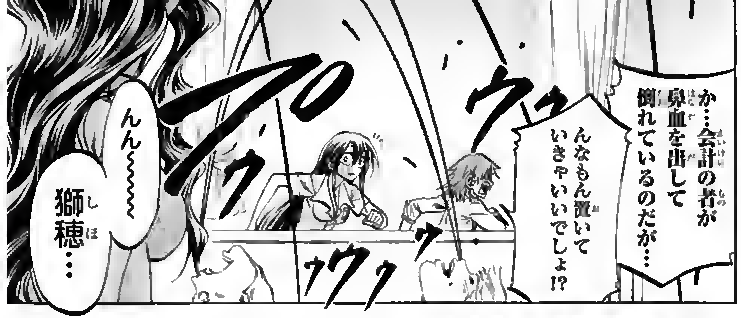
超強力閃光弾でな!!
私も助力します!!
何ビカビカ光ってんのよあんたらぁぁ!!

何!?あんたら注目集めたいの!?アホなの!?
メキメキ
みかんさんギブギブ
いや元はといえば朱美さんがレモンを
どーどうする!?もう一発放ちその勢いに乗じて撤退するか!?

いやそれも
こんな注目
集めてた…
ら…


お…

おふくろおおおおおおおっ!?
いつもみがら何やってんの?
いかん撤退だ
我々の痴女力では…
そっ…そうね!!
よくわかんないけど今のうちに出るわよ!
ってあんたまで痴女力とか何言ってんの!?


か…会計の者が
鼻血を出して
倒れているのだが…
んなもん置いて
いきゃいいでしょ!?
んん～～～～
獅穂…

…良かったわね

「良かったわね」
――？

あー結局
完璧に学校
サボっちゃったわね

くれぐれも
私の正体については
他言無用で頼むぞ？

一体何のことを――

でなければ
私は君を
かなづ…

記憶消去装置で
記憶を消さねば
ならなくなる

誰にも言わない
わよんなもん
言った所で
あたしの頭が…

ん？何か
今かなづち
っつった？

君も頼むぞ？
紫々戸…

紫々戸獅穂？
どうした？

え？
あっう…うん
なんでも
ないよ？

紫々戸さんも大変よね
レモン見たら変身
する狼男とか

だから普段
から人と距離
置いてたの？

あ

そっか
そうだよね

全く…もっと
早く伝えてくれれば
サポートの一つも
出来たものを

アタシ…今日
狼男だって
バレたんだ
…それなのに
なんだろう…
…ねえ
二人はさ
アタシのこと
怖くないの？
アタシが
…狼男で

君は
紫々戸獅穂だ
それは
変わらんだろう？
変身くらい
あの角女ので
見飽きてるっての
そりゃまぁ？
ちょっとは
驚いたけど

……
…そっか
んんんんん
獅穂…

良かったわね
秘密を
知られても
何一つ
変わることが
なくて
そっか…！
アタシはずっと
どこかで色んなことを
諦めてた…それを
しっ
紫々戸
獅穂っ!?
え
ちょっ何よ
いきなりっ
獅穂…恋よ
恋をしなさい
…あぁもう
わかりづらいよ
おふくろ
そんな言い方
されたらさ
誰だって
黒峰クンのこと
言ってると思うよ？
…ホントはさ

狼男のアタシでもさ…誰かを
人を好きになっていいってことだなんてさ――――

自分が
どういう人
なのか

ミーン
ミーン

本当に
わかっている人
なんているの
だろうか？

少なくとも
アタシには
わからない

よっ
おはよう
お二人さん

今日も朝から
暑いねぇ

第127話
「紫々戸獅穂③」

おはよう
ございます
紫々戸さん

なんか今日も
真夏日に
なるらし……

……

うむ
おはよう

お互い熱中症には
気をつけよう

へぎゃっ!!

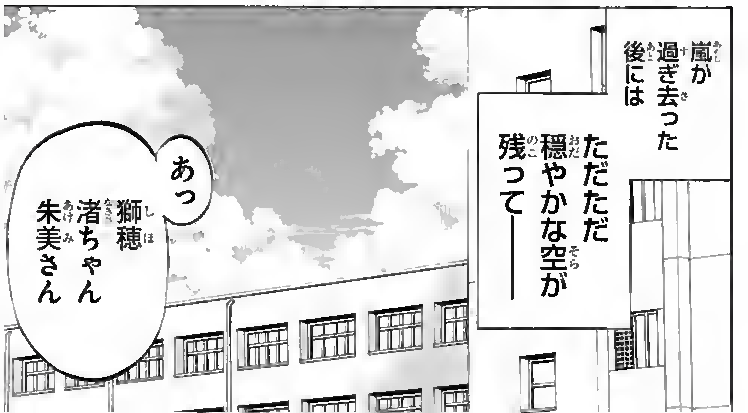
えっ
渚ちゃんも
熱中症とかなんの？
側はロボット
なんだよね？

それに近いことには
なる
機動性が
若しく…む？

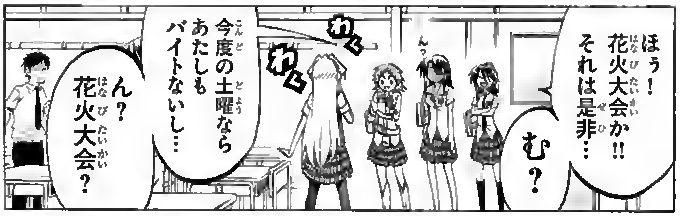
…紫々戸獅穂君は今…私のことを…
！
あっ
いやそのん……
……
…変かな？渚ちゃん…って
嫌ならやめるけど
いや君の好きに呼んでくれ
獅穂君
あんたら朝っぱらから何恥ずかしいやりとりしてんのよ……？
まぁまぁそう言いなさんなってあけみん
あけみん!?
昨日アタシの秘密が
実は狼男だってことがバレてから

変わってしまうと
思っていた
アタシの日常は
思ってたものと
違う変化をして
今も続いている

この数日
アタシの心を
かき乱してた
嵐は
今までアタシが
知らなかった
アタシを
教えてくれた


嵐が
過ぎ去った
後には
ただただ
穏やかな空が
残って——
あっ
獅穂
渚ちゃん
朱美さん

今度の土曜
皆で
オオ
花火大会
行かへん!?


ほう!
花火大会か!!
それは是非…
む?
わー
わー
今度の土曜なら
あたしも
バイトないし…
ん?
花火大会?

獅穂 獅穂!!
月のことなら
私もサポートするし
ヒシ
ヒシ
…みかん君
我々は何か重要な
ことを忘れている
ような気がするのだが
…奇遇ね藍澤さん
あたしも何か
忘れてるような…
…獅穂…
おばぁちゃん…?

私が言ってるのは朝陽おじいちゃんじゃなくて
結太おじいちゃんの話ですよー!!
うーん…きっかけ…あ
確か高3の夏の花火大会って言ってました!!

そっちの問題
完璧に忘れてた――!!

…嶋田の嫁となる未来を変える
……か

完っ璧に頭から抜けてたねぇ
秘密云々の話で
私としたことが…
どうする？
ぶっちゃけもう面倒だし藍澤さん

嶋君を宇宙に捨ててくるとか出来ないの？
ペ
いやそんなことせずとも破棄する方法ならば他にも
確認だけど
今嶋君っていう一人の人間の話してんだよね？

てかそもそも花火大会行かなきゃいいんじゃない？
そうすりゃきっかけも何もないでしょしほにゃん
しほにゃん？
それは…まぁそうだな
ん――…
そのことなんだけどみかぽん

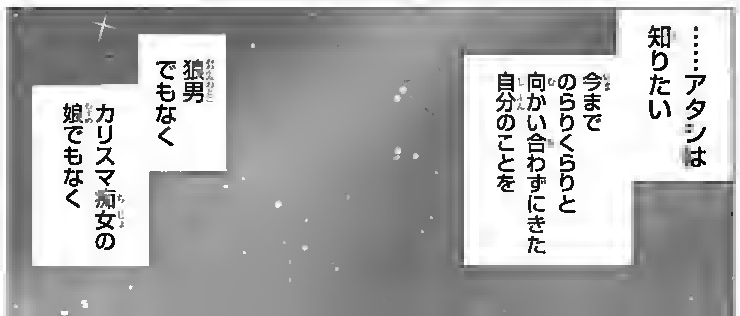
アタシ
ちょっと
花火大会
行ってみよっか
なって…

はっ
はぁぁぁ!?
なっ
何!?何言ってんの!?
しほにゃん!!
自暴自棄に
なるな
御堂君!!
あっ いやそりゃ
現時点では
アタシも鳴クンの嫁は
無いと思ってるよ?
けど一体どんな
きっかけがあれば
そうなるのか興味
湧いちゃったというか
違う!! 問題は
嶋田がどうと
いう話ではない

君は
本当は
黒峰朝陽のことが…
うん

だからね？
アタシ
今度の
花火大会
で――
…正直
これが恋なのか
どうか
アタシにはまだ
わからない

けどこれだけは
はっきりわかる
好きだ
大好きだ

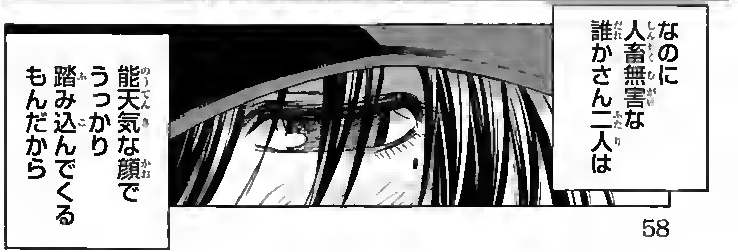

……アタシは
知りたい
今まで
のらりくらりと
向かい合わずにきた
自分のことを
狼男
でもなく
カリスマ霊女の
娘でもなく

他の誰でもない
紫々戸獅穂のことを――
わい
わい
わいがバター
もろこし――!!
葉子
キバキバ
てか もろこしの断面とか見せないでね？
変身するかも
わい
わい
わい
あっ ごめん
ごめん
んーもう皆来てんの？
うん!!
もうちょい先で場所とってくれとるよー!!

てか ちょっと
意外だったよ
葉子が花火大会
誘ってくるとか
月のこともあるし
地元いた頃も
アタシ花火大会は
断ってたからさ
そうそう 誘ってこないよね～
う
それは
その…
…実は
朝陽君やねん
花火大会に
獅穂誘おって
言い出したん
なんかな？
今生徒会の
お手伝いで
狼男の子の
相談受けとる
らしくて
その子が
花火大会行った
ことないらしくて
ひょっとしたら
獅穂もそうなん
ちゃうかって
太っちょメン!!!

だからな！
獅穂…今日は
大船に乗ったつもりで
花火楽しんで!!
月のある方向は
私がばっちり
教えたるし!!
キョロ
キョロ
……て
てかごめんな？
もっと早くこう
しとったら早く
花火大会行け
とったのに

――誰かを
好きになるのが
怖かった
…バカだなぁ
全く…
傷つくのが怖くて
本当の自分を
隠して生きてきた


なのに
人畜無害な
誰かさん二人は
能天気な顔で
うっかり
踏み込んでくる
もんだから

うっかりアタシも
好きになってしまったのかもしれない

……葉子
ん？
なに？
獅穂
焼

今日
アタシ
黒峰クンに
告白しても
いいかい？
……
……え？

なっ 何ゆってん 獅穂!! また そうやって私のこと からかって!!
もっ もう 騙されへんよ!? どうせまた 天使の羽根…
クレー
からあ!

特別製
焼まんじゅ
…ごっ
ごめんごめん
冗談だって!!
何!?
本気に…
……ま…

キシャー!!
負けへんよっ
獅穂!!
絶っっっ対
朝陽君は
渡さへんし!!

……
ニヤ
……え?
ちょっ ちょっと
薬子!?
キバ
キバっ!!
ヒン
わぃ
おっ
わぃ
やきそば
え?
はっ!?

てかえっ!?
いいの!? 告白して…
えっ…どっち!?
え? あっうん
ええよー?
私がとやかく
言うことちゃうし
いやいや
とやかく
言うことでしょ!?
暴っ!?
え
だって前から
そうなんちゃうかな
思てたし
……それに
何年の付き合いや
思てんの?
獅穂が本気か
どうかくらい
わかるよ
ほら獅穂って
からかう時は
こっちの目見るけど
大事な話の時ほど
目そらすし…
知らんかった?
まぁ私
鋭いから?
あっでも別に
朝陽君は
渡さへんよ!?
前にも
言ったけど
私は私で
頑張るだけやし

ははっ 何
言ってんのさ
葉子が鋭いとか
冗談はもっと
うまく言わないと
なっ なんでよ!?
当たっとるやろ!?
――知らなかった

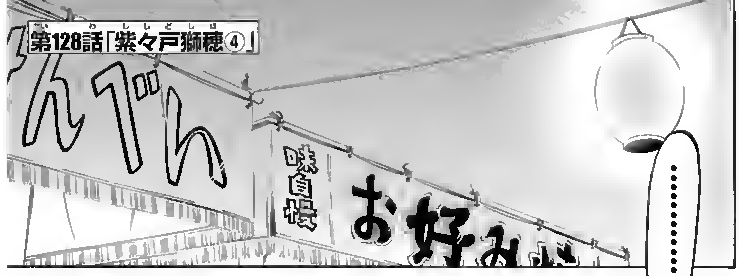
実は私は
知らない間に
こんな
そう簡単に
壊れないものを
築いてたなんて

きっとアタシが
思うより
ほんの少し
世界は
優しくて
アタシが
思うより
ほんの少し
アタシはアタシに
期待していいの
かもしれない

だから
小さな一歩を
踏み出そう
そう…
これは

狼男でも
なく
カリスマ痴女の
娘でもなく
どこにでもいる
普通の女の子の
物語
うっ 獅穂さん
臭かった
合流出来て
…ってあれ？
葉子さんは？

紫々戸獅穂の物語
黒峰クン
ちょっと話
聞いてもらっても
いいかな…？



……

また君か

違う…俺はただ道ゆくうなじに誘われて浴衣の構造を解明…

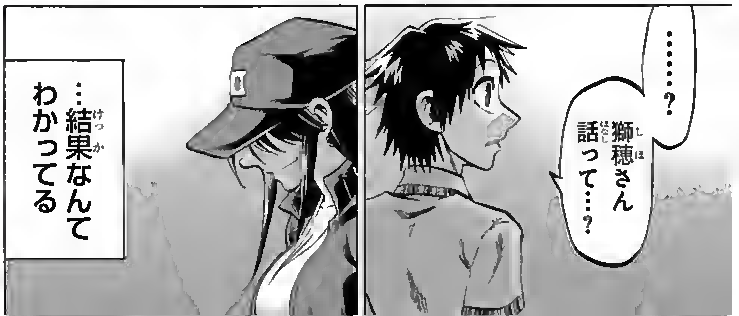
よく言って聞かせます!!
よく言って聞かせますので!!

…全く 買い出し行くだけでいちいち騒ぎ起こさないでくれる?

いや だってよ!! あのうなじ完璧に俺を誘ってるうなじ…

……ん?

……
朝陽に…
紫々戸さん…？

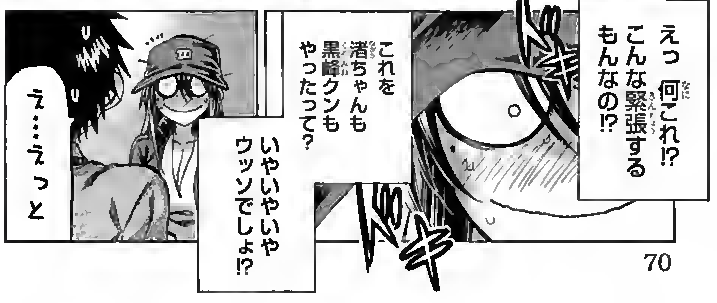

……？
獅穂さん
話って…？
…結果なんて
わかってる

黒峰クンは
葉子と
付き合ってて
こんなのただ
黒峰クンを
困らせるだけで
こんなのただの
自己満足だって
わかってる

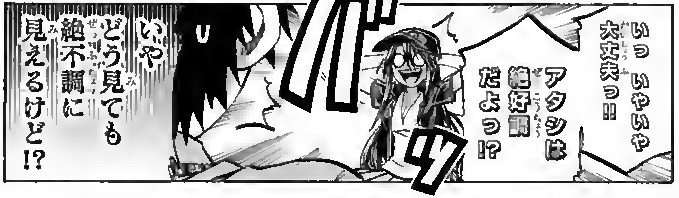
けど…いつも
狼男を
言い訳にして
人を好きに
なることに
臆病だった
このアタシに

芽生えた
この気持ちを
なかったことには
したくない――
――なんて
思ってたんだけど

第128話「紫々戸獅穂④」

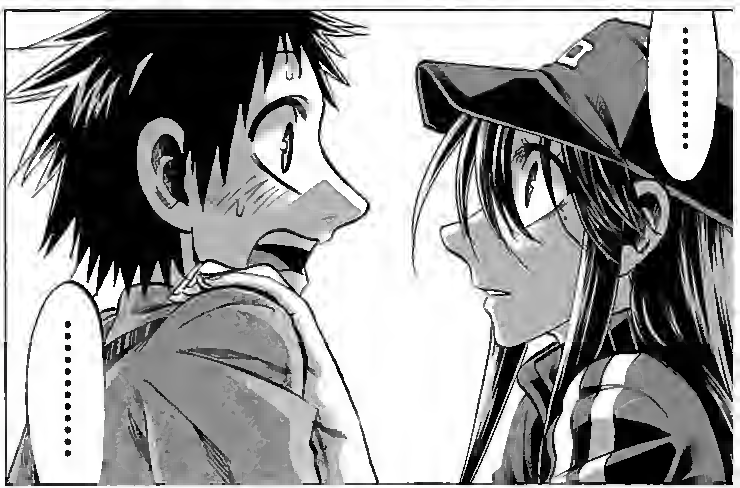


獅穂さん
どうしたの？
どっか調子
悪い…？


いっ いやいや
大丈夫っ!!
アタシは
絶好調
だよっ!?
いや
どう見ても
絶不調に
見えるけど!?

えっ 何今の!?
なんか一瞬
黒峰クンが
えらく格好よく…
いやいや言っちゃ
なんだけど
黒峰クンなんて
エロ峰クンだよ!?
背中に胸
押しつけたら
ボットみたいに
鼻血吹く
ボト峰クンだよ!?
は!? そ…
そっか!!

一度落ち着くためにもここはいつも通りボット…
し
ゾ
獅穂さん!?
ちょっ 何を…
嫌な予感が…
いっ


……
……

し
失礼しました
……
おず
おず
えっ!?
何っ!?
なんなの!?
獅穂さん
さっきから…

あ
もしかして獅穂さん
また天使の羽根とか
刺してたりする…？
え？
あー…ま まぁ
似たような
感じかな…？
あっ 話って
前みたいに特訓に
付き合えってこと？
う…うーん…
黒峰クン全然
気付いてないねェ
アタシが告白
しようとしてるとか
……
少しは疑ぐり込むなぁ…
てそりゃそっか
日頃の行いって
ヤツか
…でも
天使の羽根…か
確かにこの感覚は
天使の羽根が
刺さってる
あの感覚に似てる
ささいなことで
いちいち動揺して
どうしようもなく
恥ずかしくて
でもどこか
心地良くて
…あぁ
そっか…

…あぁ やだな
終わらせたく
ないなぁ

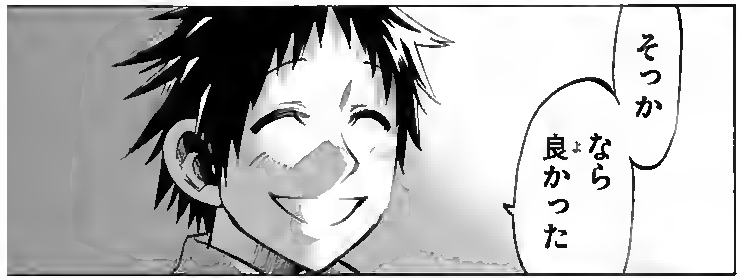
…キレイだね

……だね

けど…ここで
伝えなきゃアタシは
きっとごまかし
続けるだろうから…

今日は
ありがとね
黒峰クンが
誘ってくれたん
でしょ？
花火大会
ドン
ドン
え？
あぁうん
ごっ ごめん
迷惑じゃ
なかった…？
やっぱ月のこと
とかあるし…

…ううん
嬉しかった
本当にさ


そっか
なら
良かった

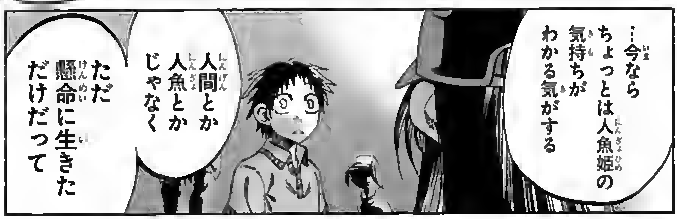
…ねぇ
黒峰クン
「人魚姫」の話は
知ってる？

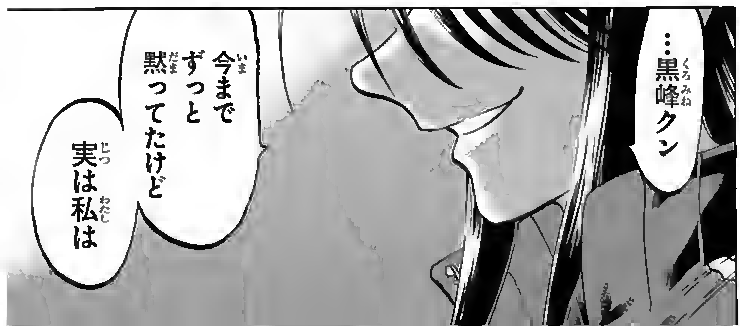
5
6
人魚の姫が
人間の王子に
恋をして
でも結局
叶わなくて
泡になって
消えちゃう話
小学生の時
図書室で葉子と
読んでね
葉子がそりゃもう
大泣きしちゃって
大変だったんだけど

その時アタシ
思ったんだ
アタシなら
そんな…
人間に恋したり
しないって

だってそんなの
結ばれるワケ
ないし
ダメだった時
獅狼は自分の
せいだって気に
するだろうし
だったら
初めから好きに
なったりしないって

けどさ
もし結ばれなくたってきっと
恋することに意味があるんだよね


…今ならちょっとは人魚姫の気持ちがわかる気がする
人間とか人魚とかじゃなくただ懸命に生きたかっただけだって


…黒峰クン
今までずっと黙ってたけど
実は私は

紫々戸獅穂は
キミのことが
好きだよ
し
獅穂さんっ!!
そ…その…
あ
別に返事は
いいって!
返事はずいぶん
前に聞いてるし
ほら 覚えて
ないかも
しれないけど
初めて黒峰クンの
家に行った時
にさ

うん!!
スッキリした!!
悪いね変なことに
付き合わせ
ちゃってさ
そろそろ
皆の所に…
獅穂さんっ
その…

あっごめん
やっぱ返事
聞かずにって
ワケには…
そ…そうじゃ
なくて…その…
俺がこんなこと
言える立場じゃ
ないけど…

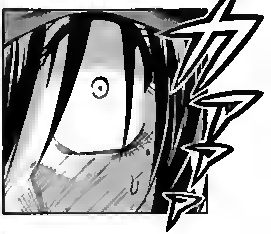
前に…
校長が教えて
くれたんだ
俺らの学校に
昔 人魚が通ってた
って……
その人魚は
今…
人間と結ばれて
幸せに暮らしてる
って…!!

だからその…
えっと…何が
言いたいかって
いうと
つまり
その…
ちょっ…ちょっと
待って!? 今
まとめるから…
ありがとね
黒峰(くろみね)クン
キミを好(す)きに
なって良(よ)かった

…そりゃ全く胸が痛まないワケじゃない

けどアタシはちゃんと恋することが出来たと思うから

きっとまた誰かを好きになれると思うから――



今日は己を
理由に
逃げずに
よう
頑張ったの

…うん
頑張ったよ
アタシ

…きっと
アタシが
思うよりずっと
世界は
優しくて

アタシが
思うより
ずっと
アタシはアタシに
期待していいの
かもしれない

あっ
し…
紫々戸さん？

…嶋クン？
紫々戸さん
いつ 今来た
とこ？
ちょうど良かった!!
俺が皆の所まで
案内してやるぜ!!

…嶋クンと
結ばれる未来
…か
結香ちゃんには
悪いけど
そんな未来も
思ってるより
悪くないのかも
しれないね

…あのさ
嶋クン
アタシと
付き合ってみる？
いきなり
変なこと言って
…紫々戸さん
ってごめんごめん
冗談だよ

悪りぃけど
痴女はちょっと
追いかける方が
楽しいっつーか
やれやれ
ま
俺が魅力的なのは
わかるけども？
痴女くらいに
おとされる俺
じゃねーっつーか？
ピキ

ち
痴女なめんなぁぁぁぁぁぁぁぁぁっ!!
嶋クン今の言葉後悔させてあげるから!!
じゃ
は!?
なんだと?
一方的に襲ってるだけでしょっ!?
知ってんだからね!?
フッ
悪りぃけど俺には涼さんっていう将来を…
し…嶋君

えっ
まさかしほぼんの方がムキになって嶋君と…?
……
ノーコメント

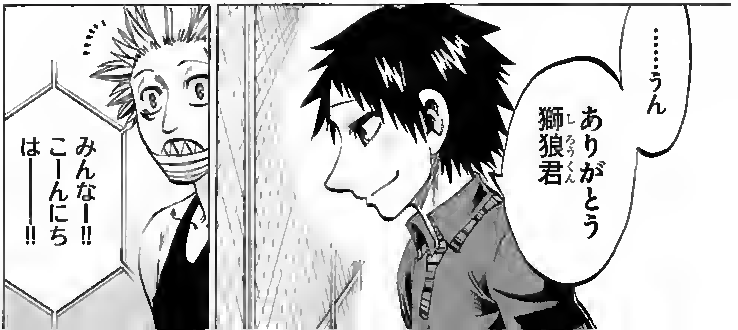
……
はぁぁ〜〜〜…

なんや
ため息なんぞ
ついて
せっかく夏休み
入ったとこやゆうに
景気悪いやっちゃ
わい
わい
わい
……え?
あっ ご…ごめん
今 俺ため息
出てた…?

…獅穂のことか?
!
い…いや
それは…その
安心せぇ黒峰
獅穂なら今は
寝とる
…キサマが
気に病む必要
なんぞない

以前の獅穂なら
告白なんて絶対
ありえんかった
獅穂は変わろうと
しとる…それも
ええ方にな
だから己は
キサマに礼
言いたいくらいじゃ

…まぁキサマから
すればそう簡単に
割り切れるもんや
ないかもしれんが
出来ればこれからも
獅穂と仲良う
したってくれや


……うん
ありがとう
獅狼君
みんなー!!
こーんにち
はー――!!

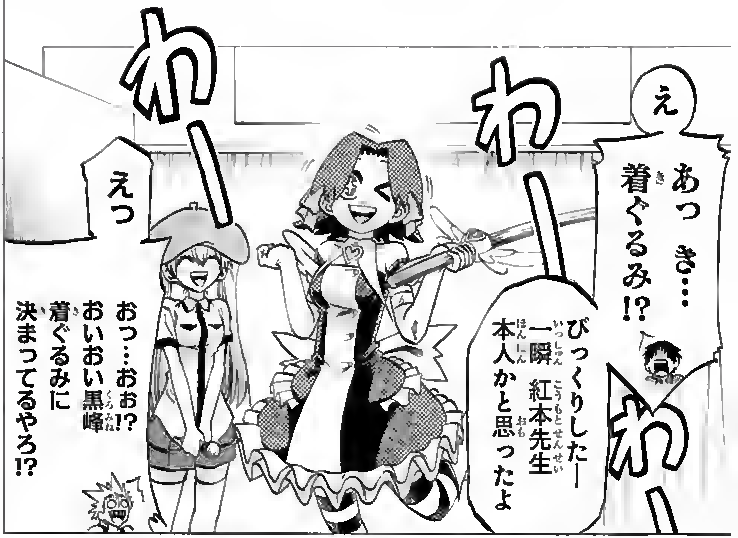
わい
わい
わい
おっ
ヒーローショーか
こーんにーちはー
せっかくやし
見ていかんか？
黒峰
いい返事だねー!!
え？
いっ いやいいよ
子供たちの邪魔になっちゃうだろうし
後ろの方おったら
邪魔にならんやろ

黒峰キサマは
色々考えすぎじゃ
…獅狼君

ドカ
いくら考えたとこで
何が正しいとか
何が間違っとるとか
なんぞわからん

わい
わい
わい
わい
だから…
たまには
ええやないか
それじゃあ
みんな
大きな声で
せーの
ごちゃごちゃ
考えるんやめて
ガキの頃に戻って

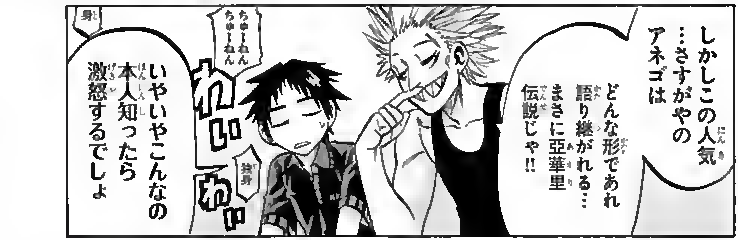
夢…見させてもろても――
ちゅーねん
ちゅーねん
独身
独身
中年だー!!
中年が出たぞ――!!
ちゅーねん
ちゅーねん
独身
独身
おばさーん!!
こっちこっちー!!
まじかる
あかりーん!!
ちゅーねん!!
ちゅーねん!!
第129話
「ヒーローショーを見よう!」


え
あっ き…
着ぐるみ!?
びっくりした—
一瞬 紅本先生
本人かと思ったよ
わ—
わ—
わ—
えっ
おっ…おぉ?
おいおい黒峰
着ぐるみに
決まってるやろ!?

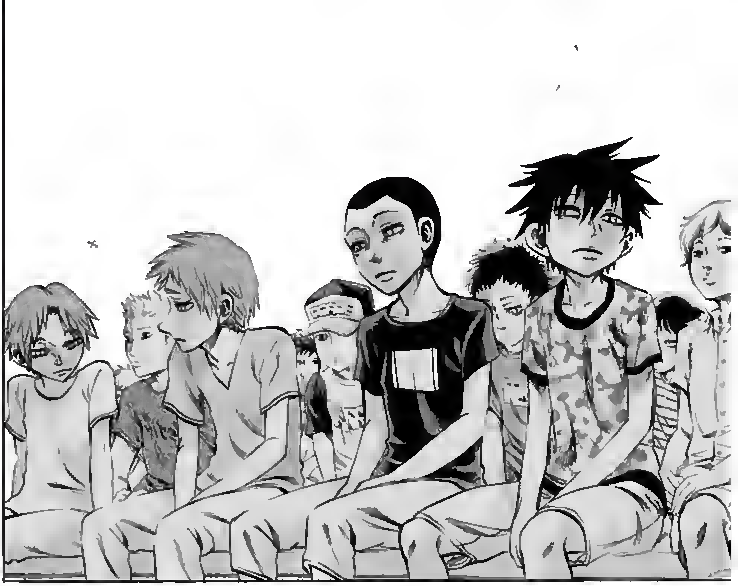
ア…アネゴ本人が
あんな格好
するワケない
やろ!?
前に出回ってった
動画は本人
ちゃうかった
ワケやし
あ
あぁうん!!
あれは校長の
イタズラだった
みたいだね

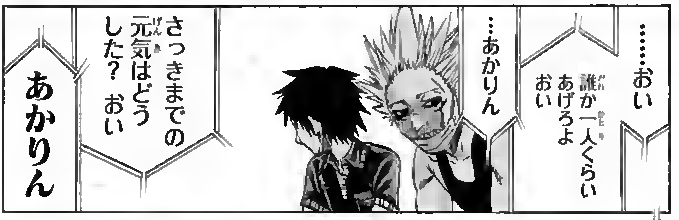
一度花見の時
本人があの格好
してたけど
あれは校長に
お酒飲まされての
ことみたいだし
わ
わ
は…ははっ あるかい
あれがアネゴ
本人なんてこと
だ…だよね!!
本人ならなんで
自分の着ぐるみ
着てんだって話だし

わい
わい
ところであかりん
今日はどうした
のかな〜?
今日は
私をお嫁に
もらってくれる人を
探しに来たにゃん♡
あ〜〜どこかに
悪の組織にさらわれた
高身長高収入の
男性はいない
かにゃ〜〜〜
あ
そういうストーリー
なんだ…
さらわれた男を助ける・と


しかしこの人気
…さすがやの
アネゴは
どんな形であれ
語り継がれる…
まさに亞華里
伝説じゃ!!
身
ちゅーれん
ちゅーれん
わい
わい
独身
いやいやこんなの
本人知ったら
激怒するでしょ

でも…本当に
すごい人気だな
それだけあの動画が
すごかったってこと?
わい
わい
わい
このショー自体は
怒るかも
しれないけど
これだけ子供たちに
愛されてるのは
きっと紅本先生
も――
よい子の
みんな!
この中に私を
お嫁さんにしたいって
子はいるかにゃ!?




……おい
誰か一人くらい
あげろよ
おい
…あかりん
さっきまでの
元気はどう
した？ おい
あかりん

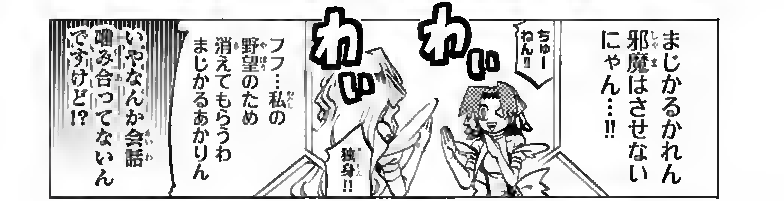
お母様方
私 普段は
安定安心の
高校教員です
将来的に
どうでしょうか？
息子さんに苦労
させない自信は
あるのですが
確認だけど
本人じゃない
よね？ もし
これ本人だったら
そらそうやろ!!
アネゴがガキ
口説きにきとる
わけーんかい!?
だ…だよね!?
…私気付い
ちゃったにゃん
僕も
さすがに

理想の男性と出会えないんだったら
育てればいいんだって…!!
本人じゃないって言ってください紅本先生!!

う…うおおお
アネゴォォォォ!?
良い子はいねぇかぁ
ギャ
わっ
こっちくんなパパァ!!
わぁ
たっ 大変!!
あかりんのさみしさが暴走しちゃってる!!

みっ…見てられへん!!
黒崎!! キサマアネゴを嫁に…
嫁!?嫁!?
だったら黒崎君が…
いやだってそれなりに歳離れとるし…
そうだ
おお
みんなー!
こういう時はわかってるよね!
せーの
わぁ

助けて!! まじかる かれんちゃーん!!
わ
私にかかれば おちゃにょこ さいさいよ!!
!!
紅本先生 悪役だった の――!?


まじかるかれん 邪魔はさせないにゃん…!!
ちゅーわん!!
わぃ
わぃ
フフ…私の 野望のため 消えてもらうわ まじかるあかりん
独身!!
いやなんか会話 噛み合ってないんですけど!?

えっ 何このヒーローショー
どっち応援すればいいの!?
…って 何!? 号泣してるの!? 獅狼君!!
…っ… わからんか 黒峰…

アネゴは
子供たちのために…
!!
悪役に徹しようと
しとるんじゃ…!!
それやのに己らは
的外れな心配
ばっかして…
ギリ
黒峰…

アネゴの心意気に
応えるなら…己らも
叫ぶんや!!
子供たちの
一員になって
独身と…
中年とっ!!
!!

……っ…
それは…
黒峰!!
アネゴの心意気を
無駄にしたいんかい!?
そう…
だよな…
ステージに
立っている以上
紅本先生も
この流れは覚悟の
上なんだ……
まじかる
かれん頑張れ
わい
わい
わい
そや!!
頑張れ!!
やっつけて
独身を!!
その覚悟に
報いるために
必要なのは…
心配すること
じゃない!!
…獅狼君!!
あぁ…いくぞ
黒峰…!!
!

私は10代…
ピチピチ
にゃん♡
大変…このままじゃ
まじかるかれんが
負けちゃう！
くっ…
くー!!
今必要なのは
……そう!!
みんなであかりんの
名前を呼んで目を
覚ましてあげるのよ!!
せ――の!!
子供の頃に戻って…
無邪気に叫ぶことだ――!!

中年少女
ちゅうねんしょうじょ
まじかる☆
あか…
りん…
中年少女
まじかる☆あかりん
A Middle-Aged Girl Magical★Akarin
第3話「魔法が解ける時」

ほらみんなー
もっと大きな
声で!!
中年少女
まじかる
あかりん!!
ちゅーねん!!
もっと
もっと!!
独身
おばさん!!
…獅狼君
僕たちは…
何か…大きな
勘違いをしていた
のかもしれません

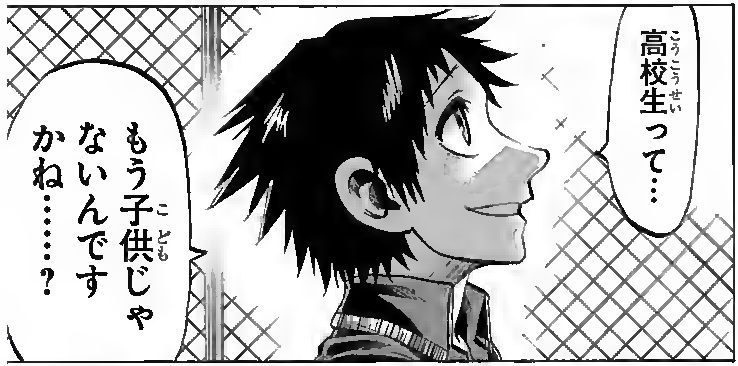
例えばそれは…
あの中身が紅本先生
本人じゃないとか
例えばこのショーは
校長のただの
いたずらとか…
独身
よっぱらい!!
はっ!? 何ゆっとんや
黒峰!!
キサマも聞いた
はずじゃ!!
理想の男おらん
かったら育てたら
ええって!!

あの発言は
亞華里伝説
名言その108
「誕生日さえなければ
私は歳を取らない」に
通ずるものがある!!
絶対本人や!!
獅狼君…
それ以上は
いけない…
キサマも叫べて!!
気持ちええぞ!!

いくら育てても
それなりに
成績れとるぞ!!
獅狼君!!
ちゅーねん
おばさん
もう少しだよ!!
もう少しであかりんも
目を覚ましてくれる…
だから
ポン
もっともっと
罵倒しろ!!
私がおしおきを
受ける前に!!
獅狼くうううう
ううんっ!!
よせっ
獅狼君!!
なんやその
格好はっ!!
自分の歳
考えぇやぁぁぁ
あああぁぁ

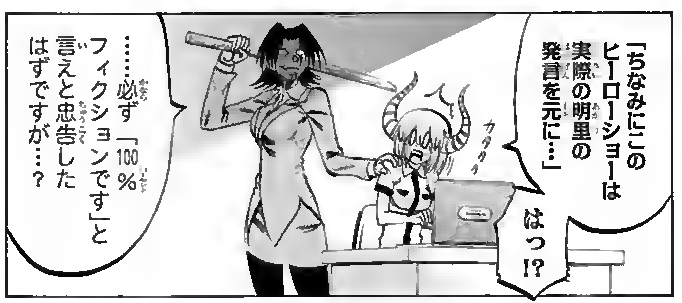
いい？ みんな
さみしいって
とってもつらいの
だからさみしそうな人が
いたら今日のあかりん
みたいになっちゃう前に
声をかけてあげてね!!
は――い!!
考えー
……
一応な
私も許可は
出してんだ
子供がそれで
喜ぶならってな
エコポイント3倍！

まぁ私が聞いてた話とはずいぶん違ってたがな…!!
校長の仕業…ですね？
そういうこった
ここ…紅本先生

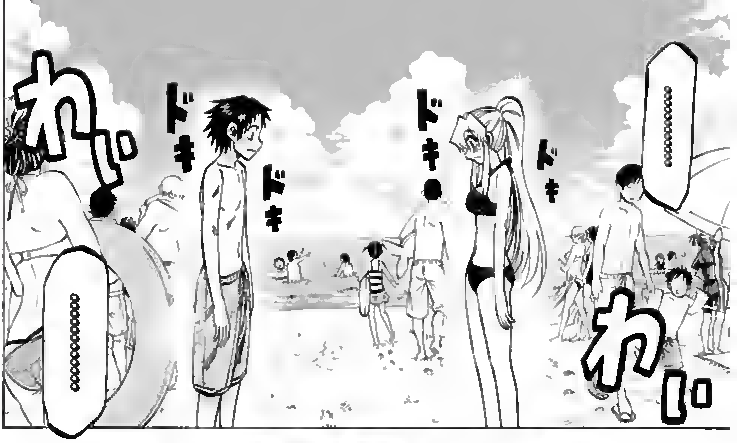

高校生って…
もう子供じゃないんですかね……？

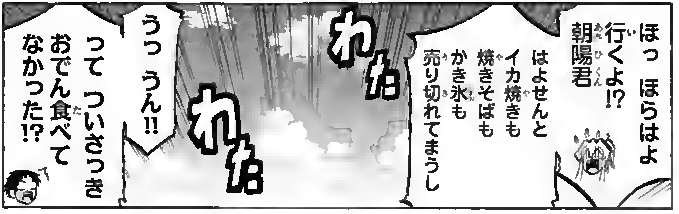
何言ってんだ
私から見りゃまだまだガキだよ
…ただ

あいつが少し…
言いすぎた
だけだ…!!
違うんです…
獅狼君は
ちょっといいやつ
すぎただけ
なんです……!!

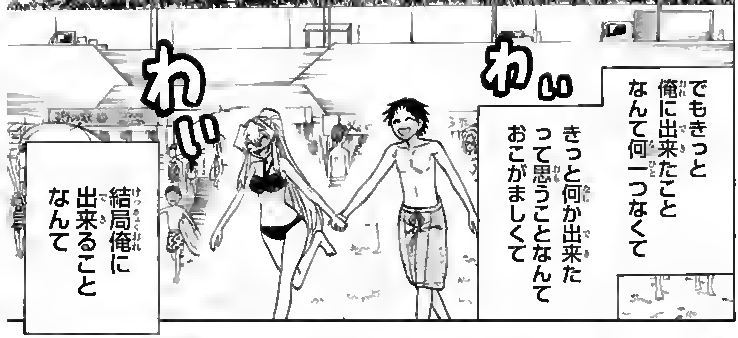

「ちなみにこのヒーローショーは実際の明里の発言を元に…」
カタカタ
はっ!?
……必ず「100%フィクションです」と言えと忠告したはずですが…?

第130話「海に行こう!」
お待たせ!!
ごめんごめん
日焼け止め
塗るのに
手間どってもて
水着は初めから
着てきたん
やけど…
ドキ
そ…その
新しい水着
すごく似合ってる
…と思う
可愛いよ
葉子さん
あっ
ありがと


……
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
わ!!
わ!!
……

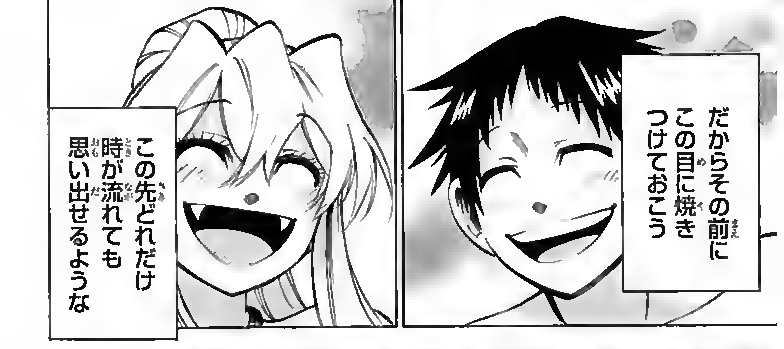

ほっ ほらはよ
行くよ!?
朝陽君
はよせんと
イカ焼きも
焼きそばも
かき氷も
売り切れてまうし
わた
わた
うっ うん!!
って ついさっき
おでん食べて
なかった!?

……
今日は
楽しもな
うん
……この間の
花火大会のこと
俺なりにずっと
考えてた


わい
わい
わい
でもきっと
俺に出来たこと
なんて何一つなくて
きっと何か出来た
って思うことなんて
おこがましくて
結局俺に
出来ること
なんて

精一杯
葉子さんを
大事にすることしか
ないんだと思った

わい
わい
わい
高校3年の
夏
いよいよ
本格的な
受験勉強が
始まる



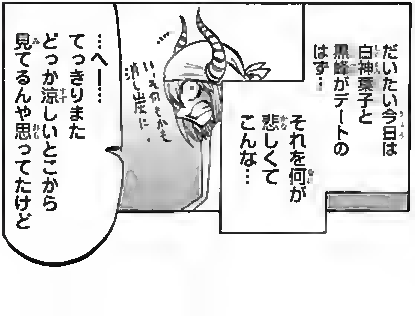
高校最後の夏休みの思い出を

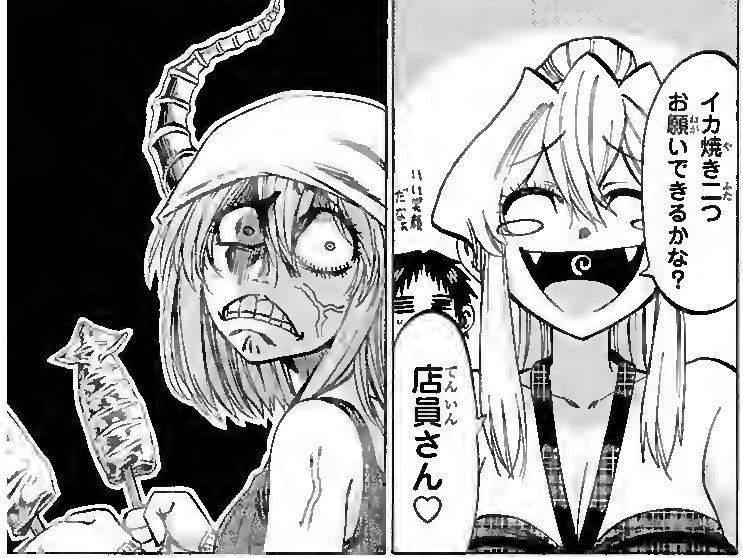
第130話
「海に行こう!」

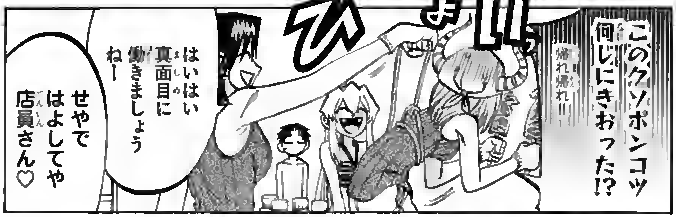
わ
わ
つまりな？
本場の
クールビューティーは
こう……
はっ!?
せ…せや
茜ちゃん
またどっかから
見とるんじゃ…
私 ちょっと
ロッカーから
アメとってくる!!
ダッ
ダッ
ダッ
葉子さん
には
負けるなぁ
ちょっと待って
えっ
このまま放置
しないで!?
いや だってどうせ
茜ちゃんのことやし…
あ
そうそう!!
そのこと
なんだけど
気になったから
昨日 紅本先生に
今日 校長何してるか
聞いてみたんだけど
そしたら…

…どうしました？
手が止まってますよ
校長
うるさい
やっとる
だろうが…
というか何故
この私が労働なぞ
せねばならんのだ!?

なんなら私の車を
私のメイド姿の
痛車にした詫び
違う形で
受け取っても
いいんですが？
いやー労働と
いうのは気持ち
いいのう!!


いやー助かりましたよ
昔のツレが人手不足で
困ってたんで
この私が労働なぞ
…なんという
屈辱…!!
だいたい今日は
白神栗子と
黒峰がデートの
はず！
それを何が
悲しくて
こんな…
…へー…
てっきりまた
どっか涼しいとこから
見てるんや思ってたけど


イカ焼き二つ
お願いできるかな？
いい笑顔だなぁ
店員さん♡


このクソボンコツ
何じにきおった!?
燃れ燃れ!!
ぴよ!!
はいはい
真面目に
働きましょう
ねー
せやで
はよしてや
店員さん♡

いっ
イカ焼き二つ
おっ お待たせ
しました
ありがと
店員さん♡
……
フッ
まぁまぁ
やな
こんのおお
クソガキが
あぁぁぁあ!!

オォオォオ
…図に乗るなよ小娘…この私を愚弄したこと後悔するがいい
まず手始めにこの海を死の海と化しそして…

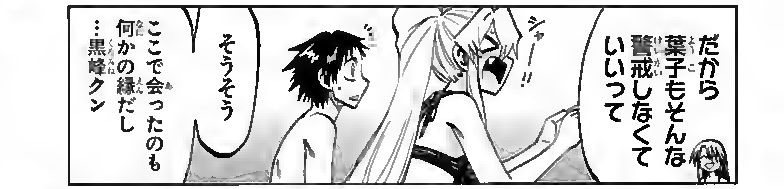
そんな余裕があるなら焼きそばの調理もお願い出来ますか？
この私が全身全霊をもって挑まねばならんとは
いやーイカ焼きとは実に奥が深いのう!!

いやー茜ちゃんにはええ薬やね!!
いやまぁちょっとかわいそうな気もしたけどね？
何ゆっとん!! 今まで何回のぞき見…
うぅう
…ってそっか今日はマジに校長の介入が無いってこと？

じゃ…じゃあ
今日はマジに
何の邪魔も入らず
本当に
二人っきりで
デート…
あっ あれ
ビーチバレー？
試合か何か
やっとん…
え
エロ魔君!?
あれって
うそっ!?
まさか
ここにも
カリスマ…
んん～～～♡

葉子に
黒峰クンじゃ
ないのさ
んん～
奇遇だねぇ
って
あれ？
獅穂!?
えっ これ
獅穂が
うぉう…!?
んん～なんか
アタシ色々あって
成長しちゃったみたい♡
いっ
色々…
あ！…
黒峰クン
アタシのことなら
ホント気に
しなくていいよ？
だってさ

今のアタシは
嶋クンを後悔させること以外興味ないから…!!
HAHAHA
HA
たかが海老に
この俺が!?
一体何やったんだ嶋……!!


だから葉子もそんな警戒しなくていいって
シャー!!
そうそう
ここで会ったのも何かの縁だし…黒峰クン

アタシのこの…胸に
日焼け止め塗ってくれないかな…?
ちょっと手が届かなくて…
んなっ!?
いや明らかに届いてますよね!?

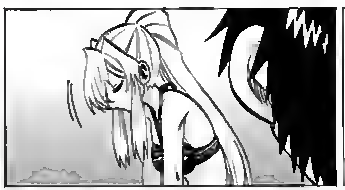
んもう♡
つれないなぁ
そんなこと
言わずしっくり
ねっとり…
バシャ
あかんよ
獅穂!! それ
以上うぉう!!
バシャ
いっ いやそのっ
えっ えっ!?
ま…
待ちなさい!!
そういうことなら…

あああたしも
今両手
ふさがっちゃってて
だから朝陽
あたしにも
サンオイル…

みっ みかりん!?
それに委員長まで!?
んんくやるねエ
みーちゃん
ならアタシは
黒峰クンに
この胸を使って
オイルを…
って獅穂さん!?
それはちょっと…
なっ ならば
黒峰朝陽!!

えっ
いっ…
委員長っ!?
……
……
なっ 何を
期待しとるか
この愚か者…
このエロ峰
朝陽が!!
えっ あっ
すみませ…
つて俺!?
俺が
悪いの!?
んん〜何やってん
のさ 浩ちゃん
そこはせっかくの
美尻を…
美尻のことは
二度と言うな!!
というか黒崎朝陽
君は葉子君と
いうものが
ありながら何を…
そ…そうだ
ごめん
葉子さ…
!

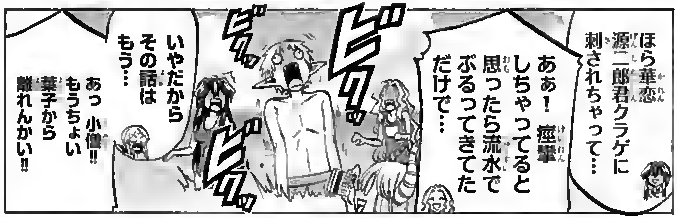
海の家
BEACH BAR
氷
ん……
プル
プル
プル
プル
プル



エロ峰君のアホおおおおおおお!!
なんで鼻血吹かんのよ!!
いやマジにごめんなさい!!
返す言葉もございません!!

てか…え？
なんでみんな
ここに…
あら？
いたら悪い
かしら？
ポカ
ポカ
んーまぁ
ちょっと遠いけど
ここで一番
大きい海水浴場
っつったらここだし
たぶんアタシら
以外にも…
…あれ？
兄ちゃん？
えっ
鳴海君の
妹さん？
ひょっとして
兄ちゃんの
彼女さん!?
え
えっ
め…
鳴まで!?
わい
わい
…フフ

懐かしいわね
私たちがここに来たのって何年前になるのかしら？
ぐぅ…
あの小僧
葉子とあんなベタベタと…!!
フフッ 覚えてる？
茜が魔力で源二郎を日焼けしないようにして
忘れられっかい!!
あの代償にどんだけおかし請求されたか…


ほら華恋
源二郎君クラゲに刺されちゃって…
ああ！ 痙攣しちゃってると思ったら流水でぶるってきてただけで…
ドクッ
ドクッ
ドクッ
いやだからその話はもう…
あっ 小僧!!
もうちょい葉子から離れんかい!!

…不思議よね
こんなにはっきり思い出せるのに
もうずっと前の出来事だなんて
ホント
そうよね
まるで昨日のことみたいに…

どう!? 渚ちゃん ちょっとは泳ぎ上達したうぉう!?
うむ!! よくぞここまで…!!
んなこといいからバレーしましょうよー

う…うーん……
デートだったはずが
あっという間にいつもの光景に…

…まぁ
こんなのもいっか…

…いつかきっとこの「いつも」がいつもじゃなくなる日が来る
その日はきっとそう遠くない
だからこの目に焼きつけておこう
朝陽君 みんなでバレーやるよー!!
うん!! 今行く!!

今日この日当たり前みたいに
みんなが一緒にいた光景を――
じゃあお先ー!!
うん!! また電話するよ――!!
葉子さん俺らもそろそろ帰る準備しないと…
あ そっかバスの時間…

みんなが一緒にいた光景を――
じゃあお先ー!!
うん!! また電話するよ――!!
葉子さん俺らもそろそろ帰る準備しないと…
あ そっかバスの時間…

よっ 葉子さん
急いで!! もう
最後のバス
来てる!!
うー
最後のバス
こんなはよ
なかったらもっと
遊べたのにっ!!

……楽しかったね
うん

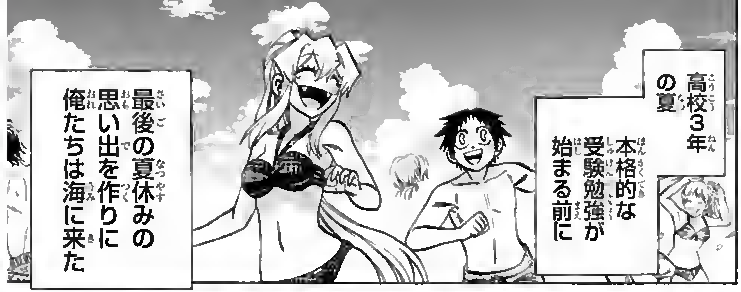
よ
よし!! なんとか
間に合った!!
あーもう
こっから受験勉強
かぁ――……
いやまぁ
しゃーないけど

入口
ガタン
ガタン

……
フロロロ…

あれ…最後のバス…だよね…？
せやねぇ…
……

かっ…
帰れなくなったあぁぁ!?


高校3年の夏
本格的な受験勉強が始まる前に
最後の夏休みの思い出を作りに俺たちは海に来た

そしてそこには
きっとどれだけ時が過ぎても忘れない
みんなとの光景があった
第131話「海に行こう!!」

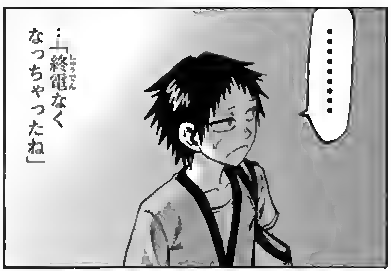
…初めはデートのつもりだったけど
まぁみんなで過ごした思い出ってのも悪くないよななんて思いつつ
でもやっぱりちょっぴり葉子さんと二人きりで過ごしたかったような気もした…
…したけど
ヴー
ヴー

……
あれ…最後のバスやんな…？
ピッ
プロロロ
くっはっはっ喜べ黒峰よ
キサマの願いはこの校長様が叶えてやったぞ!!

こんな形で二人きりに
代償は何を一年分くれるのかのう…ふふ
健闘を祈るっ!!
なりたかったワケじゃなくてね!?
か帰れんくなったあああ!?

第131話
「海に行こう!!」

うーん…
やっぱカラオケとかまんが喫茶はなさそう…だよな
てかコンビニすら見当たらないし
うん…まいったね…
私のスマホも電池切れてもたし…


……
…「終電なくなっちゃったね」

いやまぁ俺だって健全な男子高校生だし
そのシチュエーションにドキッとしないワケじゃないけど…

いっ いや何
考えてんだ俺は
そんな下心出してる
状況じゃないだろ!?
そんな期待は
さっさと
捨てるんだ!!
だって…
だって!!
だってもう葉子さん
歩きながら半分
寝てるもの!!
いやーホンマ
もー…
まいったなぁ～

知ってたさ!!
この可愛らしい
吸血鬼が夜に
弱いことは!!
だから変な
期待はせず
早く寝床を!!
だ…大丈夫
葉子さん
あっ まだ
全然食べれる
よ!?
え?
ど…どうする?
このままやみくもに
歩き回っても…
いや でも俺だけ
ならともかく
葉子さんに
野宿させるワケ
には…

こ…こうなったらやっぱり旅館!?
それなら探せばありそうだけど
時期的に空きがあるかどうか…
そもそもお金が足りるかどうか…
いや!! 葉子さんの分だけの宿泊費ならもしかすると…
ふる,
ふる
なぁなぁ朝陽君

もう寝床探すん諦めてバス停の近くにおらん?
ほら なんやったら私どこでも寝れるし
えっ で…でも今日一日海で遊んで疲れてるだろうし
休むならちゃんとしたとこで休んだ方が…

そんな気い遣わんでええよー
だって

朝陽君と一緒なら
私どんなとこでも平気やから!!
ゴゴゴ
…それにな？
実は私

秘密兵器
持っとるねん!!

どう? 火種
つきそう?
パタパタ
うん!! もう
ちょっとで…
…って羽出てる
けど大丈夫?
まぁ他に誰もいないけど

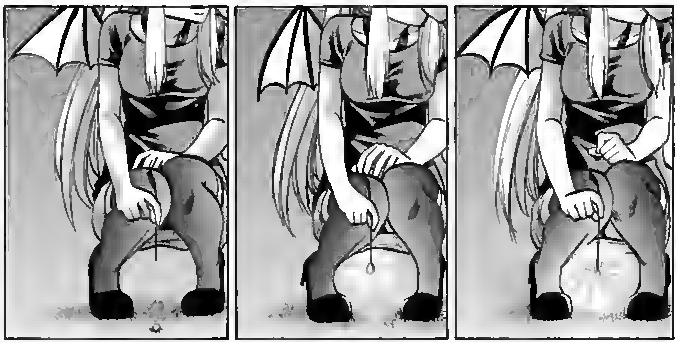
てか花火
持ってきてたんだ?
うん!! どっかで
出来るかなーって
まぁバスの時間
あんな早いて知ってたら
持ってこんかったけど
結果的には
さすが私!!
って感じやね!!
ははっ
そうだね
…いつも
そうだ

葉子さんと
いるといつも
ふと頬がゆるんで
胸の奥が
じんわり
温かくなって
あぁやっぱり
好きだなって
何度だって
そう思うんだ
寝床一つ
どうにか出来ない
俺だけど
それでも
葉子さんといると
何でも出来る
ような気が
してくる

高2の春
葉子さんの秘密を
知ってから
いろんな
葉子さんを
知った

知れば
知るほど
好きになって
全部
好きになった

もう
他には
何もいらないって
思うくらいに――
…葉子さん
ん？
なにー？
朝陽君



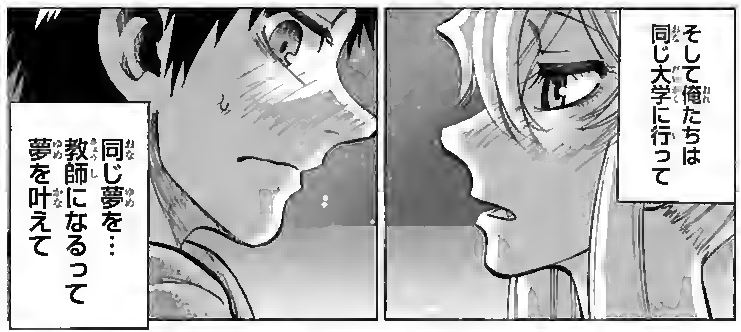
パタ
パタ
…長ない？

…って
わっ!?
線香花火
終わってもてるし!!
え？
あっご…ごめん
何かつい…
もーあれ見んと
シメって感じ
せえへんのにー

え
ごっごめんっ
でもさ ほら
まだ線香花火
残ってるから
それで…
え!?
んーん
許さへん
ここでまさかの
葉子さん激怒!?
いっ いやいやマジで
さっきまで
あんなに…
…だから

許してほしかったら
もっかい
ちゅー
…して？
は
はい…
…この夏が
過ぎて

秋を迎えて
冬を越えれば
俺たちは
卒業だ
それまで絶対に
守り抜こう
葉子さんの
秘密を


そして俺たちは
同じ大学に行って
同じ夢を…
教師になるって
夢を叶えて

――そう
きっと怖いもの
なんてない
葉子さんと
一緒なら――

え
……っ……!?
これってまさか…
確か吸血鬼にとって血を吸うってことは
愛を誓う――

葉子…さん？

トクン…
――……え
わ
私 何を…？
トクン…
……どうして？
どうして俺は今
あんなことを
思い出している
んだ――？
…その…
黒峰君は

怖ないん…？
私その…
…吸血鬼で
!?
ビクッ
…黒峰
以前キサマはこの写真を見て
「吸血鬼」ではなく「白神葉子」と答えたな？

今一度問おう
キサマにはこの写真
何に見える？

第132話
「真実を知ろう!」

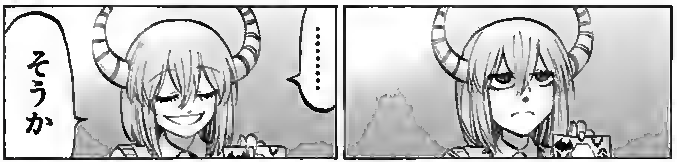
TOP SECRET

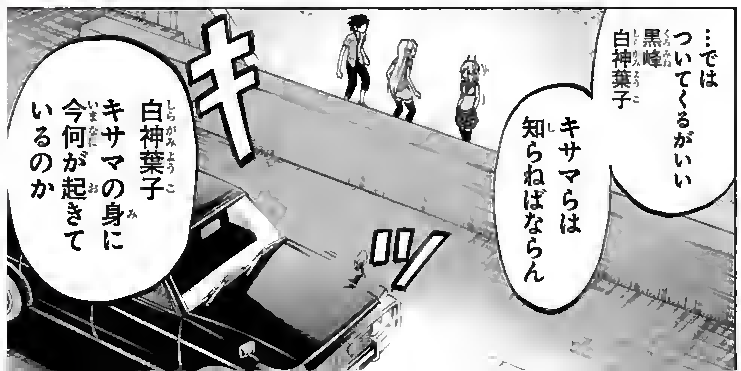
実は私は 15

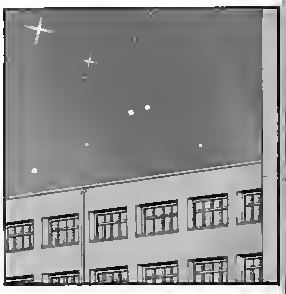
高2の春
葉子さんの
秘密を知ってから
色々な
葉子さんを
知った
知れば
知る程
好きになって
葉子さんの
全部を
好きになった
ぐやぁ
――そう
思っていた…
…黒峰
今一度
問おう

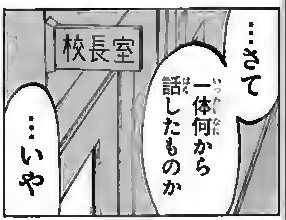
キサマにはこの写真
一体何に見える？
トクン
トクン
トクン

よっ
葉子さんです


……
そうか

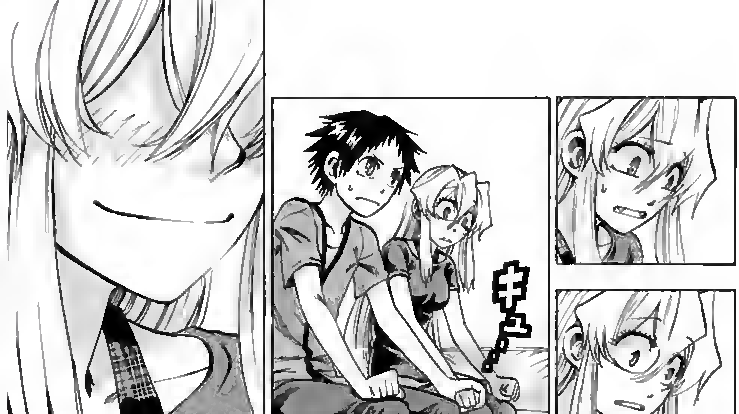

…では
ついてくるがいい
黒峰
白神葉子
キサマらは
知らねばならん
キ
白神葉子
キサマの身に
今何が起きて
いるのか




校長室
…さて
一体何から話したものか
…いや

その前に今一度確認しておこうか
心の準備はよいか？キサマら

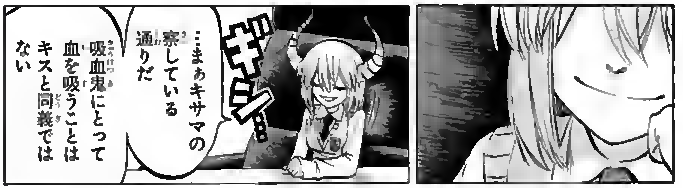
吸血鬼が血を吸う
その本当の意味を――


キュ…

…茜ちゃん
私…朝陽君の
血い吸った時
意識がもうろうとして
一瞬自分でも
何したんか
わからんかった
おとんから
血を吸うてのは
キスみたいなもんて
聞いてたけど
そうやないん
やね…？

教えて？
茜ちゃん

私ちゃんと知りたい
ううん知らなあかん…!!
吸血鬼のこと私のこと…何より
私は…朝陽君に一体何してもたんかを…!!


ギシ…
…まぁキサマの察している通りだ
吸血鬼にとって血を吸うことはキスと同義ではない

吸血については様々な伝承がある
ただの食事…吸った相手を吸血鬼にするため…グールに変え使役するため…
しかしこれらもまた真実ではない

何故
幼いキサマに
その意味を
問われた
白神源二郎は
真実を
言わなかった
のか？
言えな
かったのだ
だがキサマらは
知らねばならん
その真実…
ゴクッ
その意味を…!!
吸血鬼が
血を吸うこと…
それは

性行為だ

バッ
はぁぁぁぁ!?
こんな時に何言っとん!?茜ちゃん
ふざけとらんでホゾマのこと…
何を言うふざけてなどおらん!!

え…
!? っ!? …えっせっ 性行為って……えっ!?
えっ!?
あの性行為なのでしょうか…?
朝陽君!?
いや エロ峰君!?

まあ先程夜の海で白神葉子の身に何が起きたかを端的に言うとぉ
ぐっへへへ
キャッ
ムラムラして黒峰とやっちゃっ…
やってへんもん!!

とっ…とにかくちゃうもん!!
そ…そういうことは私らにはまだ早いっていうか…
そう!!
私らは清い交際を心掛けとるっていうか…

清い交際を心掛けて…
いた…
…のだな…
茜ちゃあああああんっ!!
なんて過去形にすんねん!!

ほら黙っとらんで朝陽君もなんか…
あ…あれってそういう…
エロ峰くうううんっ!?
おそらく白神源二郎も幼いキサマの問いにどう答えたものか相当…
おとーっ
正直に答えんかっ
いやり!
茜ちゃあああああんっ!!

まぁそう
わめくな
私が言いたいのは
吸血鬼にとって
吸血衝動がおこる
のは自然なことだと
いうことだ
！
何ら不安に
思うような
ことはない
茜ちゃん…
……そっか
それなら
良かった
ありがとう
茜ちゃん
ご…ごめんな？
朝陽君…なんか
びっくりさせて
もて
痛く
なかった…？
え？ あっ
うん!!
大丈夫!!
ちょっと
チクッとした
けど全然…
そう？
それやったら
ぇえんやけど…

えっ 朝陽君？
どないしたん？
やっぱり
痛…
いっいや
そうじゃなくて
その…
なんか色々
知った後だと
キバが色っぽく
……
あっいや
なんでも…
わた
ちゃう…
ちゃうからね!?
人のキバジロジロ
見んといてくれる!?
ドエロ峰君!!
わた
わた
はいすみません
僕も健康的な
男子高校生
でしてはい!!
だから
自然なことだと
言っておろう
恋仲の男女が
吸血の一発や二発
やっちゃうくらい…
ちゃうもん!!
私そんなはじたない
子ちゃうもん!!
プル
プル
おいおい
その言いぐさは
なかろう？
白神葉子

文字通り黒峰の純血を奪っておいてのう？
ポー
血い吸っただけ!!
ちょっと血い吸っただけやもん!!

一説によれば吸血は吸う側も吸われる側も快感がともなう
ちゃう言ってるやろ!?
ナゲー拳がしずかい。
いやーよい夏休みを過ごしておるのう
てか葵ちゃんの言うことなんか信じひんじ!!
わっ 私帰る!!
えっ ちょっ 葉子さん!?

茜ちゃんの……
茜ちゃんのアホォォォ!!
バタッ
すっ すみません 校長!! 俺もこの辺で
注意しろ黒峰
あっ はい!!
……って……注意?
白神葉子は今宵キサマの血を吸い
本当の意味で吸血鬼になったのだ

あやつは今
吸血鬼の純度が
上がっておる
当然 能力は
強化され
弱点については
今まで通りでは
対処出来んだろう
それでもまだ
あやつはひよっこ
だがの
覚醒しタガの外れた
本物の吸血鬼は
この私でも手に余る
かつて白神源二郎が
片足を踏み入れた
それは
正真正銘の
化物だった

……っ…
そ…
それって…
いいか？黒峰
たしかに吸血鬼であることは白神葉子のほんの一部にすぎん
だが確実にその一部は吸血鬼であることを忘れるな
キサマはこれから思い知ることになるだろう
吸血鬼のこと…そして
それを狩る者――

ガ…
――高2の春
葉子さんの秘密を
知ってから

いろんな
葉子さんを
知った
知ったと
思っていた
もーホンマに
茜ちゃんは
もー!!
…けれど

俺はまだ
何一つ
わかっちゃいなかった
んだ――
…凛ちゃん?

…「りん」？
すまないが人違いではないだろうか？
僕の名前は閃
キサマはこれから思い知ることになるだろう
吸血鬼のこと…そして
そんな…そんなワケない…
そんなバカなことあるわけ…
それを狩る者…

ヴァンパイア
ハンター
黄龍院家の
存在を――
黄龍院 閃
君を狩るために
やってきた
ヴァンパイア
ハンターだ

ハア?
ハア?
ハア?

凛ちゃんが
ヴァンパイア
ハンターの家系…？
違う…何かの
間違いに
決まってる…!!
だって今まで
そんな素振り…
注意しろ
黒峰
白神葉子は
今宵キサマの
血を吸い
本当の意味で
吸血鬼と
なったのだ

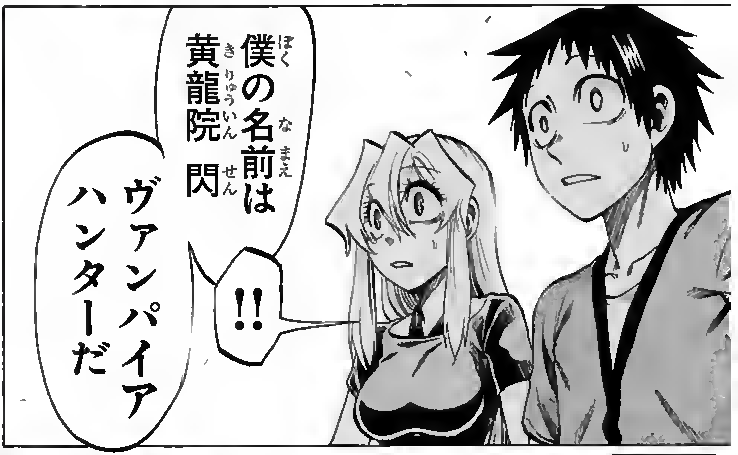
……っ…
!!
よっ
葉子さ…

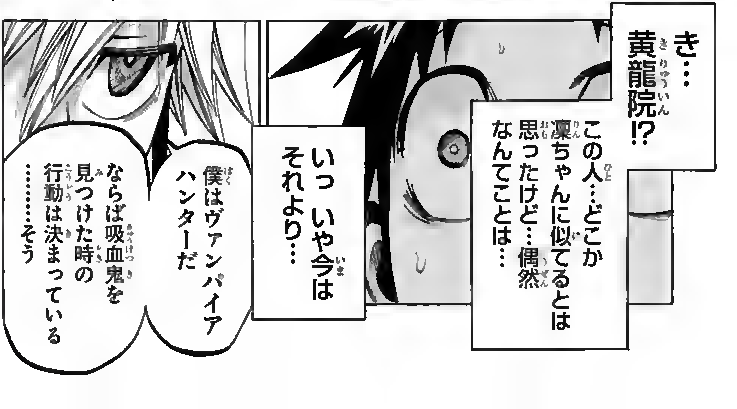
何故 今まで
感知出来なかったのか
疑問は残るが
そんなことは
いい
今ここで
君に…
葉子さん
逃げて!!
あ
朝陽君!?
よ
葉子さぁぁぁぁぁん!!

第133話「求婚しよう!」

…美しき吸血鬼よ
今ここで君に…
結婚を前提とした
……
……ん？
……
……
交際を申し込む!!
はい!?
「はい」？それは肯定ということだろうか？
第133話
「求婚しよう!」

えっ？
えっ!?
ごごめんやけど
私 朝陽君と
付き合ってて…
!?
!?
タタタタ
ふむ それは
その相手と
婚約していると
いうことだろうか？
いやいやいや
待って待って!?
話が見えない
んだけど!?
おっとこれは
すまない
説明しよう

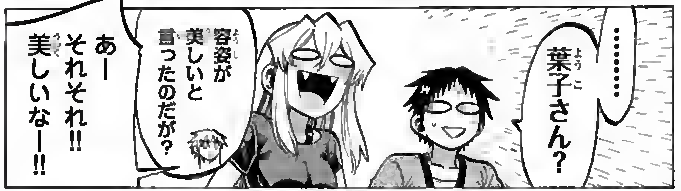

僕の名前は
黄龍院 閃
!!
ヴァンパイア
ハンターだ


き…
黄龍院!?
この人…どこか
凛ちゃんに似てるとは
思ったけど…偶然
なんてことは…
いっ いや今は
それより…
僕はヴァンパイア
ハンターだ
ならば吸血鬼を
見つけた時の
行動は決まっている
……そう

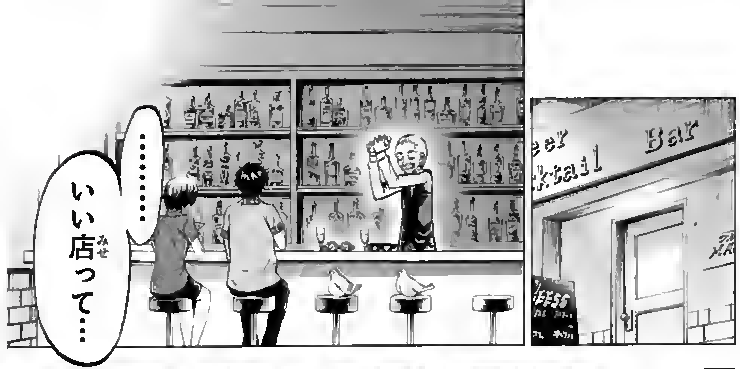
迷わず求婚するしかない…と!!
えっ
いやだから
話聞いてますますわかんなくなったんだけど!?
何!? どういうこと!?

何を言う…狩り人が獲物を狩るのは当然のことだろう?
吸血鬼は皆容姿が美しい…迷う必要などない
何!? ハンターってナンパ的な意味で!?
えっえっ 何これ!? 思ってたヴァンパイアハンターと大分違うんだけど!?
いっいやでもこの方がいいのか 葉子さんの身が危ないってことはなさそうだし…
えと ちょっとよう聞こえんかってんけど…

吸血鬼は皆……ん？
その後なんて？
ほら容姿が
ん？んっ？


……
葉子さん？
容姿が美しいと言ったのだが？
あーそれそれ!!美しいなー!!

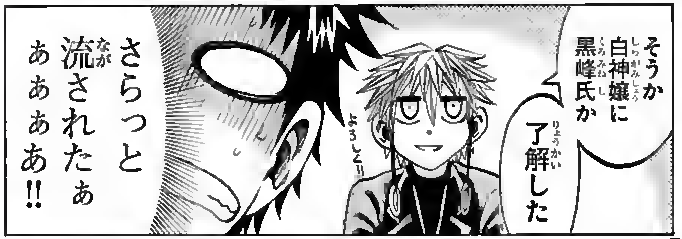
そうだお茶でもいかがだろうか？美しき吸血鬼よ
え？
まーしゃーないなぁ～お茶くらいなら!!
なっ…
何ちょっとその気になってんのおおおお!?
え？葉子さん!?
え？別に嬉しくなんかないし——
よし…ならばいい店を知っているついてきてくれ


Bar
……
いい店って…

そわ
そわ
キョロ
キョロ
いや完全にバーでしょここ!!
ホントだ
入店して いいの!?
案ずるなここはソフトドリンクも充実している
何より美しい女性をエスコートする以上これくらいは当然だろう?

…まぁな!!
朝帰りを見習ってそうかんと!!
いいや俺だって頑張れば…ってだからなんでちょっとその気になってんの!?
改めて自己紹介しよう
僕は黄龍院閃
この地区を担当しているヴァンパイアハンターだ

私は
白神 葉子
よろしくな
俺は
黒峰 朝陽
非常に面白くない
こちらの葉子さんの
かつ
彼氏ですが…？


そうか
白神嬢に
黒峰氏か
了解した
よろしく!!
さらっと
流されたぁ
あぁあぁ!!

えっと黄龍院君
…だっけ？
色々と聞きたい
ことがあるんだけど
ふむ何でも
言ってくれ
そうだな
えと…まず
凛ちゃんとは
何か関係が
あるの？
……？
「りん」？
そうそう！
名字一緒やし!!

いや すまないが
心当たりが
ないな
黄龍院家の者
なら知らない
はずはないが…
そ…
そっか…
珍しい名字
なのにそういう
こともあるんやねー
偶然…？ いや
それにしては…
未来人ってことは
なさそうだし
もしかして
凛ちゃんの
おじいちゃん…とか？

…黄龍院家は
代々ヴァンパイア
ハンターの
家系
まぁハンターと
いっても一部の
人に害を成す
吸血鬼を討つ
こともあるが
大きくは吸血鬼が
人間社会で生活する
手助けをするのが
役割だ
吸血鬼の専門家
と思ってもらえば
それでいい

察するに今まで
僕が感知出来な
かったのは
最近まで血を
吸ったことが
なかったから
ではないだろうか？
!!
そ
それは…
女性にそんなこと
聞くん失礼
ちゃう!?
？ 何がだ？
吸血の経験
つまり性行為
なんでそんな
堂々としてんの!?

しかしもし
最近初めて血を
吸ったということならば
吸血鬼としての純度が
上がったということ
おそらく弱点の
対処を改める
必要があるだろう
えっ
えっ
そうなん!?
…たとえば
日光

日光には日焼け止め
が有効だが
一日に3回程
塗り直す必要が
出てくる
にんにくは
目にしみる程度だった
と思うが今は
涙が止まらなく
なっているだろう
食事の際は
具材の確認を
習慣づけることを
勧める

は
は――…
そうなんや…
お…驚いた…
マジに専門家
なんだ
俺とかじゃ全然
わからないことを…
…では
白神嬢

そろそろ僕の血を吸ってはもらえないだろうか？
ガン
意味わかって言ってるんですよね!?
何がそうそう!?

えっ何!?
専門家として何か調べるためとか…
いや純粋に吸ってもらいたいだけだ
何を隠そう実は僕は変態なんだ
なんでそんなこと堂々と言い放ってんの!?

ふむ…気を悪くしたなら謝ろう
だがこれだけ色気あふれる吸血鬼を前にアピールしない訳にもいくまい
アピール!?変態であることを!?
…ま
そういうことならしゃーないな
いやさっきからチョロすぎませんか!?葉子さん!!

色気あふれるやってさー あ・さ・ひ・君！
キャー見習ってよ？
な…なんだろう また面白くない展開に…
いいや!! ここで引き下がっちゃダメだ!!
よ 葉子さん
葉子さんの彼氏はきょっ
今日もすごいその…
可愛いよ…？
俺なんだから!!
…いっ
いきなり何言い出すの!?
まっ…まぁ嬉しいけど私クールビューティー目指しとるから!?
はっ!?
そうか…可愛いより綺麗とか色気がある って方が嬉しいのか!!
ならっ!!

心の底から
きょ
今日も
葉子さん
せくしー
ダナー…
嘘偽りない気持ちを!!

何!?
バカに
しとるん!?
いや
本音
デスヨー…
顔見たら
わかるよ
アホッ!!
逆効果だった
あああああああ!!!
白神嬢
その感じで
僕を罵って
くれ
変態は
すっこんでて!?

もーホンマなんなん!?
失礼やわー
私
トイレ!!
よしならば僕も同行しよう
じっとしてなよ変態
…しかし腕いた
貴方は専門家でもないのに吸血鬼とうまくやっているのだな
え?
まあ…うん
まあ…

ならば貴方たちのためにも確認しておかねば
彼女を僕にゆずる気はないだろうか?
は…はぁ!?
貴方たちのために何がどう…

彼女は吸血鬼で
貴方はただの人間だろう?

もし冷たい物言いに聞こえていたらすまない…だが
彼女は人間のように見えてもあくまで吸血鬼だ
それはおそらく貴方が思っている以上に大きな違いだ
コツ…
コツ…
場合によっては彼女は
本物の魔物になってしまうこともある
そうなってしまえば僕は彼女を討たなければならなくなる
彼女はそういう存在なんだ
…それでも

それでも
貴方には彼女と
吸血鬼と共に
歩む覚悟は
あるか？
…正直
自信なんて
ない
俺は専門家
じゃないし
葉子さんのことも
わかってるつもり
だっただけで…

俺は葉子さんが好きで…大事で大切にしたいって思う
きっと…この先どんなことがあっても…
……それでも
もっ…もしそういうことがそれが覚悟って呼べるなら
覚悟はある!!

俺は葉子さんと
共に歩みたい!!
なっ…
なんかプロポーズ
されとるぅ
この先…どんな
ことがあっても!!
!?

ヒーローショー その後

スタッフ

- 加藤真一さん
- ガレージ岡田さん
- 秋明菊さん
- 鈴木靖淳さん
- 中村勇志さん
- 林利恵さん
- 真名晴希さん
- 峰村弘樹さん
- 森慶子さん　(五十音順)

スペシャルサンクス

- 桜谷竜志さん
- 田村半蔵さん

担当：武川さん
　　大塚さん

今この本を手に取って下さっている貴方様
アニメを見て下さった全ての方々
この作品とアニメと自分を関わって下さった全ての方々に
感謝を込めて。

増田英二

SHONEN CHAMPION COMICS

実は私は⑮

平成28年1月15日　初版発行

著　者　増田英二

発行者　秋田貞美

発行所　株式会社 秋田書店

〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-7361　販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座　00130-0-99353

印刷所　凸版印刷株式会社

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

(禁／無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載)　©E MASUDA 2016
Printed in Japan

ISBN978-4-253-22525-0

デジタル版　2016年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
http://www.digital-catapult.com